

日本彫刻史基礎資料集成
鎌倉時代
造像銘記篇
第一期（全八卷）
総目録

第一卷 文治二年(一一八六)～建仁二年(一一二二)

一 阿弥陀如来像、不動明王及び二童子像、毘沙門天像 静岡 願成就院 文治二年(一一八六)

阿弥陀如来像 檜、寄木造り、漆箔 一四二・〇

不動明王及び二童子像 各檜、割矧ぎ造り、古色塗り、玉眼 不動明王一三七・二、

矜羯羅童子七四・四、制吒迦童子八三・五

毘沙門天像 檜、寄木造り、古色塗り、玉眼 一四八・二

納入品 五輪塔形銘札 その一・その二(檜薄板製、墨書 五大種子・宝篋印陀羅尼、裏面に文治二年五月三日始、巧師勾当運慶、願主、執筆僧)、矜羯羅童子分・制

吒迦童子分(檜薄板製、墨書 五大種子・大日如来応身真言・宝篋印陀羅尼、裏面に文治二年五月三日、巧師勾当運慶、願主、執筆僧)

二 阿弥陀如来像 和歌山 高畑区文化財顕彰保存会 文治二年(一一八六)

檜、一木造り、彩色 八二・二 光背 檜、彩色

銘記 像内墨書(像名、願趣、文治二年十一月始下旬造立、願主)

三 毘沙門天像 大分 永興寺 文治三年(一一八七)

檜、割矧ぎ造り、彩色・漆箔 一六六・七 邪鬼 檜、彩色

銘記 像内墨書(毘沙門天種子、文治三年五月二十八日、願主)

四 地藏菩薩像 滋賀 樺野寺 文治三年(一一八七)

檜、寄木造り、漆箔 一一二・二 光背 檜、素地

銘記 像内墨書(勸進上人、願趣、文治三年十月十五日供養、願主)

五 阿弥陀如来及び両脇侍像、不動明王像、毘沙門天像 神奈川 浄楽寺 文治五年(一一八九)

阿弥陀如来及び両脇侍像 各檜、寄木造り、金泥塗り・漆箔 阿弥陀如来一四一・八、

左脇侍一七八・八、右脇侍一七七・一

不動明王像 檜、寄木造り、古色塗り、玉眼 一三五・五

毘沙門天像 檜、寄木造り、古色塗り、玉眼 一四〇・五

銘記 阿弥陀如来像 像内墨書(三身真言・宝篋印陀羅尼・阿弥陀肝母)

阿弥陀如来像 像内墨書(三身真言・宝篋印陀羅尼・阿弥陀肝母)

阿弥陀如来像 像内墨書(三身真言・宝篋印陀羅尼・阿弥陀肝母)

阿弥陀如来像 像内墨書(三身真言・宝篋印陀羅尼・阿弥陀肝母)

両脇侍像 各像内墨書(三身真言・宝篋印陀羅尼)

納入品 阿弥陀如来・両脇侍像 各月輪形銘札(各檜、墨書 各尊種子、裏面に文治五年三月二十日、勾当運慶)

不動明王像 月輪形銘札(檜、墨書 不動明王種子、大日如来真言・不動慈救真言・宝篋印陀羅尼、裏面に文治五年己酉三月二十日、願主、大仏師興福寺内相応院勾当運慶、小仏師十人、執筆僧)

毘沙門天像 月輪形銘札(檜、墨書 毘沙門天種子、大日如来真言・多聞天真言・宝篋印陀羅尼、裏面に文治五年三月二十日、願主、大仏師興福寺内相応院勾当運慶、小仏師十人、執筆僧)

六 弥勒菩薩像 アメリカ ボストン美術館 文治五年(一一八九)

檜、割矧ぎ造り、彩色、玉眼 一〇六・六

納入品 弥勒上生経及び宝篋印陀羅尼(紙本墨書 文治五年九月十五日造立、像名、仏師快慶、願趣、文治六年三月八日記)

七 不空羼索觀音菩薩像 四天王像 法相六祖像 奈良 興福寺 文治五年(一一八九)

不空羼索觀音菩薩像 檜、寄木造り、漆箔、玉眼 三四四・七 光背 檜、漆箔

四天王像(中金堂安置) 四軀 各檜、寄木造り、彩色、玉眼 持国天二〇四・四、增長天二〇三・一、広目天二〇四・五、多聞天一九八・五 各邪鬼 檜、彩色

各光背 檜、彩色・漆箔 各台座 檜、彩色

法相六祖像 六軀 各檜、伝善珠は寄木造り、他の五軀は割矧ぎ造り、彩色、玉眼

伝善珠八三・〇、伝常騰七三・三、伝玄昉八四・八、伝玄實七七・二、伝行賀七四・八、伝神叡八一・二 各台座 檜、鍍漆下地、曇彩色、礼盤座黒漆塗り

八 弥勒菩薩像 京都 醍醐寺 建久三年(一一九二)

納入品 不空羼索觀音菩薩 奉籠願文(文治五年九月二十八日、願主)

檜、寄木造り、金泥塗り・切金、玉眼 一一一・〇 光背 檜、漆箔

銘記 像内朱漆書(願主、建久三年八月五日始、同十一月二日供養、巧匠阿弥陀仏)

九 葉師如来像 兵庫 達身寺 建久三年(一一九二)

檜、寄木造り、漆箔・古色塗り 一四六・二

納入品 五輪塔、経卷(X線による)

銘記 像内朱漆書(願主、建久三年八月五日始、同十一月二日供養、巧匠阿弥陀仏)

銘記 像内墨書（建久三年十月一日、願主）

二 釈迦如来像 東京 大円寺 建久四年（一一九三）

櫃、割矧ぎ造り、彩色・切金 一六二・七

納入品 菊花双雀鏡（白銅製、線刻銘 像名、建久四年十月十六日、願主）、墨書

紙片（三紙 願主）

二 十一面観音菩薩像 山口 正法寺 建久四年（一一九三）

針葉樹材、一木造り、素地・彩色 一六七・三

銘記 像内墨書（像名、建久四年四月十七日始、十一月二十日供養、仏師僧□、仏

師原□、勸進僧、結縁交名）

三 阿弥陀如来像 京都 遣迎院 建久五年（一一九四）

檜、寄木造り、金泥塗り・切金、玉眼 九八・九

銘記 足柄墨書（巧匠阿弥陀仏）

納入品 願文（紙本墨書 願趣、金胎五仏種子、金剛界大日真言、胎藏大日三身真

言、金剛界大日如来種子、阿弥陀如来種子）、印仏・結縁交名（紙本墨摺・墨書、

七綴七十一紙 印仏の紙背に結縁者名、一紙に建久五年六月二十九日始）、消息

断簡（紙本墨書 紙背に印仏）、梵字紙片・毛髮

三 持国天像、多聞天像 長野 覚音寺 建久五六年（一一九四・九五）

持国天像 檜、寄木造り、古色塗り 一六〇・三 邪鬼 檜、彩色

多聞天像 檜、割矧ぎ造り、古色塗り 一六〇・二 邪鬼 檜、彩色

銘記 持国天像 背部陰刻（建久五年造立）、多聞天像 背部陰刻（建久六年造立）

四 阿弥陀如来及び両脇侍像 兵庫 浄土寺 建久六年（一一九五）

各檜、寄木造り、漆箔 阿弥陀如来五三〇・三、左脇侍三七二・三、右脇侍三七二・四

銘記 阿弥陀如来 像内墨書（結縁交名、建久六年四月十五日） 各光背・台座

木製、漆箔

納入品 阿弥陀如来 頭部に卷子及び包状の納入品

五 阿弥陀如来像（伝釈迦如来像） 兵庫 慈眼寺 建久六年（一一九五）

檜、割矧ぎ造り、彩色・漆箔 五一・八

銘記 像内墨書（建久六年七月八日始、願主、結縁交名）

六 阿弥陀如来及び両脇侍像 山梨 善光寺 建久六年（一一九五）

各銅造、鍍金 阿弥陀如来一四七・二、左脇侍九五・五、右脇侍九五・一

銘記 左脇侍 足柄・左肩矧目肩側陰刻（建久六年、願主）

七 維摩居士像 奈良 興福寺 建久七年（一一九六）

檜、寄木造り、彩色、玉眼 八八・一 後屏 檜、彩色 台座 檜、彩色・漆箔

銘記 像内朱漆書（像名、造像経過、願趣、仏師法師定慶、彩色法橋幸円、供養導

師、建久七年七月五日、願主）

八 弥勒仏像 香川 長命寺 建久七年（一一九六）

体部以下檜、寄木造り、漆箔（頭部は古仏の転用か） 八七・二

銘記 像内墨書（願主、建久七年七月十日）

九 阿弥陀如来及び両脇侍像 埼玉 保寧寺 建久七年（一一九六）

阿弥陀如来 檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 八八・三

両脇侍 各檜、割矧ぎ造り、漆箔・古色塗り、玉眼 左脇侍九四・八、右脇侍

一〇五・三

銘記 阿弥陀如来 像内墨書（阿弥陀如来種子、勸進僧、願主、建久七年九月二十八日、

大仏師宗慶、小仏師定助・藤原国義）

三 阿弥陀如来像 徳島 真楽寺 建久八年（一一九七）

檜、寄木造り、金泥塗り・黒漆塗り 一二八・六

銘記 像内墨書（建久八年三月二日、仏師、願趣）

三 葉師如来像 神奈川 養命寺 建久八年（一一九七）

檜、寄木造り、漆箔、玉眼 九〇・七

銘記 像内墨書（建久八年八月十二日）

三 弥勒菩薩像 奈良 東大寺中性院 建久年間（一一九〇～九九）

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 一〇二・四

納入品 弥勒上生経（紙本墨書 奥書に朱書で建久□年）

三 釈迦如来像 京都 峰定寺 正治元年（一一九九）

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り、玉眼 五一・四

銘記 足柄墨書（種子）

納入品 水晶製五輪塔形舍利塔、同木製外箱（墨書 願文、正治元年七月六日奉納

舍利、願主、結縁者）、宝篋印陀羅尼（紙本墨書 奥書に願主）、解深密経・結縁

文(紙本墨書)、梵文陀羅尼(紙本墨書)、結縁文(紙本墨書、四枚 三身真言・

種子等、一紙に正治元年六月十日、他の一紙に□月二十二日)、結縁文(樹葉墨書、

六枚 願趣・願主・四弘誓願等、一枚に正治元年七月八日書写)

二 地藏菩薩像 滋賀 福明寺 建仁元年(一一〇一)

檜、寄木造り、彩色 一〇六・五

銘記 像内墨書(願主、建仁元年八月始、願趣)、像内左脚部墨書(願文)

三 阿弥陀如来及び脇侍像 広島 耕三寺/静岡 伊豆山浜生活協同組合 建仁元

年(一一〇一)

三軀 各檜、割矧ぎ造り、漆箔 阿弥陀如来五三・五、脇侍(一)二五・四、脇侍(二)二六・〇

銘記 阿弥陀如来 像内朱漆書(巧匠、阿弥陀仏、建仁元年十月□□日、執筆僧)

三 葉師如来像 広島 道隆寺 建仁元年(一一〇一)

檜、割矧ぎ造り、素地 八五・五

銘記 像内墨書(執筆僧、建仁元年十一月二日造、願主、願趣)

三 僧形八幡神像 奈良 東大寺 建仁元年(一一〇一)

檜、寄木造り、彩色・金泥塗り・切金 八五・七 光背 檜、漆箔 台座 檜、

彩色

銘記 像内墨書(阿弥陀三尊等種子、執筆僧、建仁元年十二月二十七日開眼、結縁

交名、巧匠、阿弥陀仏快慶、小仏師快尊・慶聖・良情・慶連・宗賢・尊慶・良快・

祐賢・宗円・慶覚・覚巖・隆円・覚円・良尊・信慶・勝盛・良智・有尊・有実・

快祐・覚縁・浄慶・慶覚・実巖・運慶・有序・円長・宗遍、漆工大中臣友永・藤

井末良・友綱、銅細工兼基、願趣、阿弥陀三尊等種子)

三 帝釈天像、梵天像 東京 根津美術館/奈良 興福寺 建仁元年・二年

(一一〇一・〇二)

帝釈天像 檜、寄木造り、彩色・切金 一八三・〇

梵天像 檜、寄木造り、彩色・切金、玉眼 一八一・三

銘記 帝釈天像 像内墨書(造立行事交名、建仁元年十二月二日、大仏師定慶法師、

咸賀法師・永賀法師・慶賀法師・定賀法師)

梵天像 像内墨書(大仏師定慶、少仏師僧盛賀・僧定賀、造立行事交名、建仁二

年三月十日)

二 葉王菩薩像、葉上菩薩像 奈良 興福寺 建仁二年(一一〇二)

各檜、寄木造り、漆箔 葉王菩薩三六九・五 葉上菩薩三六一・〇 各台座 檜、漆箔

納入品 葉王菩薩像 木札(銅鏡嵌入、墨書 金胎大日種子、建仁二年八月二十日、

願主)、木製未開敷蓮華、造像願文(紙本墨書、結縁願文(紙本墨書)、梵文宝

篋印陀羅尼(紙本墨書 上記未開敷蓮華内に納める)

葉上菩薩像 木札(銅鏡嵌入、墨書、金胎大日種子、建仁二年九月六日、願主)、

木製未開敷蓮華、造像願文(紙本墨書)、梵文宝篋印陀羅尼(紙本墨書 上記未

開敷蓮華内に納める)

三 阿弥陀如来及び両脇侍像 愛知 無量光院 建仁二年(一一〇二)

各檜、寄木造り、漆箔 阿弥陀如来一三九・八、左脇侍九七・二、右脇侍九七・九

各光背・台座 檜、漆箔

銘記 阿弥陀如来 像内墨書(阿弥陀三尊種子・五大種子等、願主、建仁二年九月

二十日、執筆僧、仏師僧寛慶)

右脇侍 像内墨書(五大種子・勢至菩薩種子等、願主、仏師僧寛慶、建仁二年九

月二十六日、執筆僧)

第二卷 建仁三年(一一〇三) 建曆二年(一一二二)

三 阿弥陀如来及び右脇侍像 長野 真光寺 建仁三年(一一〇三)

阿弥陀如来 檜、寄木造り、漆箔 一二五・〇 台座 木製、漆箔

右脇侍 檜、寄木造り、漆箔 一五二・八

三 不動明王像 京都 醍醐寺 建仁三年(一一〇三)

銘記 阿弥陀如来 像内墨書(像名、願主、建仁三年二月十日、大仏師僧□海、筆師僧)

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 五三・三

銘記 像内墨書(御眼巧匠円阿弥陀仏、結縁交名、建仁三年五月四日、巧匠、

弥陀仏、不動明王・一字金輪・金剛華菩薩種子)

三 金剛力士像 奈良 東大寺 建仁三年(一一〇三)

二軀 各檜、寄木造り、彩色 吽形九八七・八、阿形九八五・九

銘記 吽形 像内・懸木墨書(結縁交名、願趣、金胎大日真言)

阿形 像内・懸木墨書(結縁交名、願趣、金胎大日種子、五大種子、大日如来応身真言、建仁三年八月七日記)、金剛杵墨書(建仁三年七月二十四日始、大仏師法眼運慶、**阿**阿弥陀仏、少仏師十三人、番匠十人、大勸進、行事五人、結縁者) 納入品 吽形 宝篋印陀羅尼經(紙本墨書 奥書に建仁三年八月八日書写、執筆僧大勸進、大仏師定覚・湛慶、小仏師覚円・定勝・定円・定尊・信勝・長順・源慶・慶仁・春慶・明尊・行縁・慶寛、結縁交名)、十一面觀音菩薩立像(檜、素地)、願文(紙本墨書、二通、各建仁三年八月八日)、結縁交名(紙本墨書、十通)、地藏菩薩印仏(紙本墨摺、二枚)、不空羼索神呪心經(紙本墨摺)、法華經普門品殘卷等(紙本墨摺、一帖・二卷)、木札(檜、二枚 一枚に墨書で□□三年八月九日)、経木・経葉断片、追納品各種、木篋(三本 遺留品)、結縁交名(紙本墨書、昭和四十八年取出し分)

阿形 宝篋印陀羅尼經等(紙本墨書 第六紙に大仏師法眼和尚、奥書に建仁三年八月七日書了、執筆僧、勸進、結縁交名)、天部立像(毘沙門天)(桂、素地)、蓮華座(銅板・木製)、結縁交名(紙本墨書、二通)、木札(墨書、二枚)、経木・経葉断片(墨書、数片)、筆(穂先)・木篋(遺留品)、以下は昭和四十八年取出し分 五輪塔(木製)、如来立像二軀・地藏菩薩立像・飛天・如来面相部・菩薩頭部・如来坐像・比丘形頭部(以上木造)、木彫像、その他

三 文殊菩薩及び侍者像 奈良 安倍文殊院 建仁三年(一一〇三)

四軀 文殊菩薩 檜、寄木造り、金泥塗り・彩色・切金 一九八・〇
優填王 檜、寄木造り、彩色・切金、玉眼 二六八・七
善財童子・仏陀波離三藏 各檜、寄木造り、彩色・切金、玉眼、善財童子 一三四・七、
仏陀波離三藏 一八七・二

銘記 文殊菩薩 像内墨書(建仁三年十月八日、巧匠安阿弥陀仏、結縁交名)

納入品 文殊菩薩 仏頂尊勝陀羅尼・文殊真言等(紙本墨書・金泥書 奥書に願主、承久二年四月十二日、結縁・執筆僧)

三 大日如来像 東京 東京芸術大学 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、割矧ぎ造り、漆箔・彩色、玉眼 一〇三・二

銘記 像内墨書・朱書 (**阿**阿弥陀仏、結縁者、髮万阿弥陀仏、開眼円□□、巧匠□□)

三 大日如来像 滋賀 石山寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、寄木造り、金泥塗り、玉眼 一〇一・七

銘記 像内墨書(結縁者、**阿**阿弥陀)

三 盧舍那仏像頭部 三重 新大仏寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、漆箔、白毫木製 頂一顆 一〇五・三

銘記 内部墨書(結縁交名、大仏師安阿□□、大和尚南無阿弥陀□□)

三 阿弥陀如来像 京都 松尾寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、寄木造り、古色塗り、玉眼 八九・一

銘記 像内墨書(**阿**阿弥陀仏)

三 阿弥陀如来像 奈良 西方寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・切金、玉眼 九八・五

銘記 足柄墨書(巧匠**阿**阿弥陀仏)

納入品 像内に長方形の陰影

四 阿弥陀如来像 和歌山 遍照光院 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、割矧ぎ造りか、金泥塗り・切金、玉眼 八一・八

銘記 足柄墨書(巧匠**阿**阿弥陀仏)

四 阿弥陀如来像 大阪 八葉蓮華寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り、漆箔、玉眼 八二・三

光背 檜、彩色・金泥塗り 台座 檜、彩色・漆箔

銘記 像内墨書(阿弥陀三尊・金胎大日各種子、**阿**阿弥陀仏)、足柄墨書(巧匠**阿**阿弥陀仏)

納入品 僧惠敏發願阿弥陀経等(紙本墨書・墨摺 阿弥陀経、金剛界五仏等種子、法華經序品、版本尊勝陀羅尼、版本法華經方便品、法華經如来寿量品偈、如来形・菩薩形・地藏菩薩印仏、阿弥陀如来・菩薩形印仏、般若心経、梵字文殊真言・梵

字光明真言・梵字阿弥陀大呪、梵字尊勝陀羅尼、包紙)、**阿**阿弥陀仏宛書状等(紙本墨書・墨摺、三通・一枚 文治四年某注文、**阿**阿弥陀仏御房宛書状(八月四日、

阿阿弥陀仏御房、紙背左端に**阿**阿弥陀仏)、如来形印仏、書状断簡、釈迦如来名号等(紙本墨書 釈迦如来名号、願文、無量寿経拔書・願文、無量寿経拔書・華嚴経拔書・願文)

願文)

三 阿弥陀如来像 栃木 真教寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、寄木造り、漆箔、玉眼 九六・六

銘記 像内墨書(真阿弥陀仏、阿弥陀三尊種子)

四 阿弥陀如来像 奈良 安養寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・切金、玉眼 八一・五

銘記 足柄墨書(結縁者、巧匠安阿弥陀仏)

納入品 長方形の卷子状のもの

四 地藏菩薩像 京都 如意寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 五二・三

銘記 像内墨書(地藏菩薩種子、真阿弥陀仏、巧匠真阿弥陀仏)

納入品 包紙(墨書 安阿弥陀仏御房)

五 地藏菩薩像 アメリカ バークフアウンデーション 建仁三年(一一〇三)

以前

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 五一・二

銘記 像内墨書(真阿弥陀仏、阿弥陀・地藏・金剛界大日各種子)

納入品 書状(二通)

六 孔雀明王像 和歌山 金剛峯寺 建仁三年(一一〇三) 以前

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 七七・八

銘記 像内墨書(孔雀明王種子、巧匠真阿弥陀仏快慶)

七 四天王像 和歌山 金剛峯寺 建仁三年(一一〇三) 以前

四軀 各檜、寄木造り、彩色・切金 持国天一三五・一、增長天一三三・四、広目天 一三五・二、多聞天一三八・二

銘記 広目天 足柄墨書(巧匠快慶真阿弥陀仏)

納入品 広目天 梵字広目天真言等(紙本墨書 その一の奥書に「建□□年六月」)

その三の包紙の紙背に「安阿弥陀仏御房」の墨書

八 執金剛神像、深沙大將像 京都 金剛院 建仁三年(一一〇三) 以前

執金剛神像 檜、寄木造り、彩色・切金・漆箔、玉眼 八六・二 台座 岩座

深沙大將像 檜、寄木造り、玉眼 八四・五 台座 岩座

銘記 執金剛神像 足柄墨書(巧匠真阿弥陀仏)

深沙大將像 足柄墨書(巧匠真阿弥陀仏)、胴部矧面墨書(真阿弥陀仏)

九 阿弥陀如来像 大阪 大円寺 建仁三年(一一〇三) 以後

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 八二・五

銘記 足柄墨書(巧匠法橋快慶真)

五 地藏菩薩像 奈良 東大寺 建仁三年(一一〇三) 以後

檜、割矧ぎ造り、彩色・金泥塗り・切金 九〇・一

銘記 足柄陰刻(巧匠法橋快慶)

納入品 卷子等(X線による)

五 阿弥陀如来像 滋賀 西勝寺 建仁三年(一一〇三)

檜、割矧ぎ造り、漆箔・古色塗り、玉眼 九六・九

納入品 銘札(檜製、墨書 願趣、建仁三年十二月八日、願主、名号)、梵字宝篋

印陀羅尼(紙本墨書 薄墨罫に宝篋印陀羅尼と心中心真言、奥書に建仁参年十二

月八日、願趣、願主、結縁衆)、宝篋印陀羅尼(紙本墨書 奥書に建仁三年十二

月四日、執筆僧)

五 聖観音菩薩像 福岡 杷木町 建仁四年(一一〇四)

榎か、一木造り、彩色 一〇二・五 台座 榎か、彩色

銘記 像内墨書(建仁四年正月二十二日、願主)

五 阿弥陀如来像 滋賀 善水寺 元久三年(一一〇六)

銅造、鍍金 三一・七

銘記 本体背面陰刻(像名、鑄師万アミタフ、元久三年十月三日、願主)

五 阿弥陀如来像 東京 新田棟一 元久三年(一一〇六)

銅造 二九・二

銘記 本体背面陰刻(像名、鑄師平国依、元久三年十月三日、願主)

五 十二神将像 奈良 興福寺 建永二年(一一〇七)

十二軀 各檜か、寄木造り、彩色・切金(伐折羅大將は彩色のみ) 毘羯羅大將

一一九・二、招杜羅大將一一七・六、真達羅大將一一七・五、摩虎羅大將一一二・三、

波夷羅大將一〇九・四、因達羅大將一一九・七、珊底羅大將一一三・四、頰備羅大將

一一三・七、安底羅大將一一三・三、迷企羅大將一一六・六、伐折羅大將一一二・七、

宮毘羅大將一一七・六

銘記 真達羅大将 足柄墨書、波夷羅大将 足部墨書（建永二年四月二十九日菜色了、『大乘本生心地觀經』卷第三「報恩品 第二之下の偈」、摩虎羅大将 足柄墨書、珊底羅大将 足柄墨書（衆阿弥□□）

納入品 毘揭羅大将 東状の紙と箱、類備羅大将及び安底羅大将 東状の紙
五 薬師如来像 石川 高爪神社 承元二年（一一〇八）

檜、割矧ぎ造り 八一・六
銘記 像内墨書（像名、承元二年二〇、大勸進）

五 阿弥陀如来像 奈良 東大寺 承元二年（一一〇八）
檜、割矧ぎ造り、金泥塗り、玉眼 九八・七

銘記 足柄針書・陰刻（承元二年九月一日細金印始、五〇〇〇〇）
納入品 五輪塔、卷子二卷（X線による）

五 地藏菩薩像 福井 瑞伝寺 承元三年（一一〇九）
檜、一木造り、彩色 八五・七

銘記 像内墨書（願主、承元三年三月一日、結縁者、仏師幸千）
五 大日如来像 静岡 修禪寺 承元四年（一一一〇）

檜、寄木造り、漆箔、玉眼 一〇三・六
銘記 像内墨書（承元四年八月二十八日、大仏師実慶）

納入品 頭髮（二束 各付箋・包紙・紙紐）、かつら、包紙（墨書）、錦袋、巻紙・紙捻（墨書、二紙 尊勝陀羅尼、仏眼真言・大日真言・光明真言、末尾に筆師、紙捻に二月七日）

三 阿弥陀如来及び両脇侍像 静岡 桑原区 承元四年（一一一〇）前後
三 軀 各檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 阿弥陀如来八九・一、左脇侍一〇六・一、右脇侍一〇七・二 各台座 檜、漆箔

銘記 阿弥陀如来 像内墨書（大仏師実慶）、両脇侍 像内朱書（仏師実慶）
三 阿弥陀如来像 広島 永寿寺 承元四年（一一一〇）

檜、寄木造り（現状）、漆箔、玉眼
銘記 像内墨書（阿弥陀如来種子、願主、承元四年五月造立、願趣）

三 阿弥陀如来像 岡山 東寿院 建暦元年（一一二一）
檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 九九・七

銘記 足柄墨書（巧匠法眼快慶、建暦元年三月二十八日）

納入品 阿弥陀種子（紙本墨書 端裏書に揮毫者）、覚勝造像夢想記（紙本墨書 文頭に承元四年十二月、像名、文中に仏師丹波法眼快慶、塗師高橋、文末に承元五年正月二十九日、願主）、阿弥陀經転読卷教注文（紙本墨書 転読卷教交名、奥書に願趣、承元五年三月九日、願主）、阿弥陀經転読卷教注文紙背文書（紙本墨書 諸仏名号念仏功德書上、習書（久安六年十一月十日）、和歌切、某氏書状、所当注文、ふんのしろう処分状（末尾に嘉応二年五月二十五日）、某氏書状断簡、大般若經転読記録（頭初に元暦二年八月九日始）、某氏書状、詠五首和歌、某氏書状断簡、和歌三首、天王寺少人の記、元聖書状）

三 不動明王像 毘沙門天像 滋賀 金剛輪寺 建暦元年（一一二一）
各檜、割矧ぎ造り、古色塗り 不動明王像一六二・三、毘沙門天像一七二・二

銘記 不動明王像 足柄墨書（建暦元年十一月、願主、仏師講師五郎）
毘沙門天像 足柄墨書（建暦元年十一月、願主、仏師源守永）

五 弥勒佛像、無著菩薩像、世親菩薩像 奈良 興福寺 建暦二年（一一二二）
弥勒佛像 桂、寄木造り、漆箔 一四一・九 台座 桂、漆箔

無著菩薩像 桂、一木造り、彩色、玉眼 一九四・七
世親菩薩像 桂、寄木造り、彩色、玉眼 一九一・六

銘記 弥勒佛像 台座反花内部墨書（中尊頭仏師上座大□師源慶、上座大□□□□、世親□□運□、無著□□、四天頭仏師東方法眼□□、西方法橋康弁、南方法橋康運、北方法橋康勝、頭仏師法橋運□）、台座框墨書（花押）

納入品 弥勒佛像 弥勒菩薩像（白檀か、素地）、奉籠願文（紙本墨書 建暦二年二月五日、願主、像名、願趣、執筆僧）、厨子（木製 内壁奥に薬師如来像、左右に不動明王・地藏菩薩像、扉裏左右に弘法大師・鑑真和上坐像を彩色描画、上方に円相・金剛界五仏種子を墨書）、五輪塔（板彫り彩色 二枚 五輪種子墨書）、宝篋印陀羅尼經（奥書に建暦二年正月二十七日写了、執筆僧）、水晶珠

空 空也上人像 京都 六波羅蜜寺 建暦二年（一一二二）以前
檜、一木造り、彩色、玉眼 一一七・〇

銘記 像内墨書（僧康勝（花押））
三 持国天・多聞天像 滋賀 金剛輪寺 建暦二年（一一二二）

銘記 像内墨書（僧康勝（花押））

銘記 像内墨書（僧康勝（花押））

銘記 像内墨書（僧康勝（花押））

銘記 像内墨書（僧康勝（花押））

銘記 像内墨書（僧康勝（花押））

持国天 檜か、割矧ぎ造り、彩色・切金 一五五・二
多聞天 檜か、割矧ぎ造り、彩色 一五三・八

銘記 持国天 足柄墨書(像名、願主、願趣、建暦二年八月二日造立始)

多聞天 足柄墨書(願趣、建暦二年八月六日)

㊦ 阿弥陀如来像 滋賀 玉桂寺 建暦二年(一一二二)

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 九九・〇

納入品 造像願文(紙本墨書 願主、願趣、建暦二年十二月二十四日)、平季村等

百万遍人衆(紙本墨書 結縁交名、建暦二年十二月二十一日)、四十八人念仏衆

交名(紙本墨書 結縁交名)、念仏結縁交名(紙本墨書 結縁交名)、一万遍念仏

人仕(紙本墨書 結縁交名)、越中国百万遍勤修人名(紙本墨書、表裏とも 結

縁交名)、百万遍念仏衆注進帖(紙本墨書、一冊二十一丁 結縁交名)、をみのさ

たつね等交名帳(紙本墨書、一冊十九丁 結縁交名) 順阿弥陀仏等交名(紙本墨

書、表裏とも 結縁交名)、蓮仁等交名(紙本墨書、表裏とも 第一紙端裏に執

筆僧、結縁交名)、平学等交名(紙本墨書、表裏とも 結縁交名)、源頼朝等交名

(紙本墨書、表裏とも 結縁交名)、大納言殿等交名(紙本墨書、表裏とも 結縁

交名)、成阿弥陀仏等交名(紙本墨書、第三紙裏とも 結縁交名)、橘守利等交名(紙

本墨書 結縁交名、第十紙裏に消息)、念仏勸進状(紙本墨書 結縁交名)、源氏

等交名(紙本墨書 結縁交名)、一万遍念仏者交名(紙本墨書 結縁交名)、念仏

者交名断簡二通(紙本墨書 結縁交名)、念仏者交名(紙本墨書 結縁交名)、入

道入蓮等交名断簡(紙本墨書 結縁交名)、念仏者交名(紙本墨書、三片三紙

結縁者)、消息断簡(紙本墨書)、念仏供養札(紙本墨書、四十八片四十八紙 結

縁交名)、尊靈供養札(紙本墨書、二紙)、回向札(紙本墨書)、交名断片(紙本

墨書)、わかさ殿宛道詠(紙本墨書)、念仏供養札等(紙本墨書、十片十紙)、名

号紙片(紙本墨書)、名号紙片(紙本墨書、九片九紙)、念仏数取り状(紙本墨書)、

念仏数取り状紙片(紙本墨書、三片)、清原重遠等交名(紙本墨書 結縁交名)

第三卷 建暦三年(一一二三) 貞応三年(一一二四)

㊧ 不動明王像、毘沙門天像 高知 金林寺 建暦三年(一一二三)

不動明王像 檜、一木造り、彩色 一〇〇・四 光背 檜、彩色

毘沙門天像 檜、一木造り、彩色 一〇五・〇 邪鬼 檜、一材製

銘記 不動明王像 光背裏面墨書(像名、願主、建暦三年二月三日奉立、仏師竜□

□□)

㊨ 聖観音菩薩像 滋賀 観音寺 建暦三年(一一二三)

檜、寄木造り、素地 一〇〇・〇

銘記 背面墨書(建暦三年十月十一日、願主、仏師僧好尊)

㊩ 阿弥陀如来像 岩手 光勝寺 建保元年(一一三三)

檜、割矧ぎ造り、漆箔 五一・八

銘記 像内墨書(建保元年十月十日)

㊪ 釈迦如来像 京都 平等寺 建保元年(一一三三)

檜、寄木造り、金泥塗り・彩色、玉眼 七六・七 台座 檜か、彩色・漆箔

銘記 足柄墨書(建保元年十二月十五日始、仏師僧良円、僧良□、願主、願趣、像名)

㊫ 阿弥陀如来像 北海道 天融寺 建保二年(一一二四)

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 七七・七

納入品 墨書紙片三枚 その一(願趣、建保二年四月十五日、結縁者) その二(願

主、願趣、建保二年四月二十三日) その三(建保二年四月二十九日、願文、願主)

㊬ 阿弥陀如来像 新潟 円福寺 建保二年(一一二四)

檜、一木造り、漆箔 八八・四

銘記 像内墨書(建保二年八月二十六日造立、願趣、願主)

㊭ 薬師如来像 滋賀 源昌寺 建保三年(一一二五)

檜か、一木造り、素地 一四七・九

銘記 体部背面墨書(像名、願主、建保三年四月十七日、同□十月二十三日記)

㊮ 天灯鬼像、竜灯鬼像 奈良 興福寺 建保三年(一一二五)

各檜、寄木造り、彩色、玉眼 天灯鬼 一〇・五、竜灯鬼 一三・七・三

納入品 竜灯鬼像(『享保式丁酉日次記』正月十三日条記載 願主、建保三年卯月

㊯ 聖観音菩薩像 滋賀 洞寿院 建保四年(一一二六)

檜か、一木造り、素地 一七一・八 光背 木、彩色 台座 檜か、一材製、

白下地彩色

銘記 本体背面墨書（勸進、建保四年漆月造立）

七 阿弥陀如来像 石川 尾添区 建保四年（二二二六）

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 九八・六 台座 檜、漆箔

銘記 台座蓮肉底面墨書（願主、建保四年十一月二十三日）

八 阿弥陀如来像 北海道 加藤春夫 建保五年（二二二七）

檜、寄木造り乃至割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 七六・二 台座 檜、彩色

納入品 阿弥陀小呪及び阿弥陀種子（紙本墨書、一部朱書 奥書に建保五年三月

二十四日書写了）

九 四天王像 奈良 円成寺 建保五年（二二二七）

四軀 各檜か、寄木造り、彩色・切金 持国天一・一六・一、增長天一・〇七・八、

広目天一・一四・九、多聞天一・一五・〇 各台座 檜か、彩色

銘記 持国天 台座榎裏墨書（建保四年四月四日、同七日）

〇 持国天・增長天像 京都 寂照院 建保五年（二二二七）

持国天 檜、割矧ぎ造り、彩色・漆箔 一〇〇・〇 邪鬼 檜、彩色

增長天 檜、割矧ぎ造り、彩色・漆箔 一〇一・四

銘記 增長天 像内墨書（願趣、願主、結縁者、建保五年八月六日、仏師院能）

二 十一面観音菩薩像 京都 満願寺 建保六年（二二二八）

檜、一木造り、古色塗り 一三一・一

銘記 像内墨書（建保六年九月二日造立（七月二十三日始）、像名、願主、願趣、

大仏師僧寿賢）

三 薬師如来像 栃木 上石川二・二区自治会 建保六年（二二二八）

鉄造 五二・五 銘記 体部背面陽鑄（願主、結縁者、大工坂本□□、小工□□、建保六年二月二十三日）

三 慈恵大師像 兵庫 現光寺 建保六年（二二二八）

榎か、一木造り、彩色・切金、玉眼 四八・九

銘記 像内墨書（像名、願趣、願主、建保六年六月九日）

四 地藏菩薩像 大阪 藤田美術館 建保七年（二二一九）以前

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 五八・九 光背 檜、漆箔、銅製鍍金、白

銅板 台座 木製、彩色

銘記 足柄墨書（巧匠法眼快慶、開眼行快）

納入品 卷子数点（X線による）

五 阿弥陀如来像 京都 光蘭院 建保七年（二二一九）

針葉樹、寄木造り、金泥塗り・切金、玉眼 七七・七

銘記 像底墨書（判読不能）

納入品 冊子（明治四年写 三紙分の結縁交名、建保七年四月十三日、勸進僧）

六 聖観音菩薩像 新潟 観音堂 承久二年（二二二〇）

桂、一木造り、彩色 一五〇・九

銘記 像内墨書（偈文、願主、承久二年五月十八日、筆師、仏師僧慶□□）

七 勢至菩薩像 熊本 高寺院 承久二年（二二二〇）

檜、割矧ぎ造り、漆箔・古色塗り 五九・三

銘記 像内墨書（像名、承久二年六月十二日造立、仏師源覚、願趣）□□

八 十大弟子像 京都 大報恩寺 承久二年（二二二〇）

十軀 各檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 舍利弗九四・八、目健連九七・二、大

迦葉九八・〇、須菩提九四・〇、富樓那九六・四、迦旃延九九・八、阿那律九六・七、

優婆離九六・〇、羅睺羅九七・九、阿難陀九七・〇 各台座 檜、彩色

銘記 目健連 足柄墨書（巧匠法眼快慶）、台座上榎墨書（願主）

優婆離 像内墨書（法眼快慶、行因）、足柄墨画（戯画）

納入品 阿難陀 般若心経（紙本墨書）、般若心経・陀羅尼・真言、唯識三十頌等

（紙本血書 般若心経、尊勝陀羅尼、光明真言、供養真言、仏眼真言、大日真言、

その他真言・種子、大金剛輪発菩提心真言、三昧耶真言、実尊願文、唯識三十頌、

実尊願書、奥書に承久二年八月二十四日・二十五日・二十六日書写。紙背に墨書

の仮名書状、阿弥陀根本真言・種子等（紙本墨書、諸真言集（紙本墨書 末尾

紙紙背に金剛仏□□之本）、大威徳等道場観（紙本墨書）、法華経和讃（紙本

墨書 紙背に無量義経和讃）、聖徳太子未来記等（紙本墨書）、尊念修善勸進願文

（紙本墨書 文中に建保七年正月二十九日、奥書に建保六年十一月始、願主）、阿

弥陀経卷数摺札（紙本墨摺 一帖二百七枚）

九 阿弥陀如来像 宮城 阿弥陀寺 承久三年（二二二二）

檜、割矧ぎ造り、古色塗り、玉眼 七八・九
銘記 足柄墨書(承久三年二月作仏、願主)

六 葉師如来像 神奈川 保木葉師堂 承久三年(一二二二)

檜、寄木造り、黒漆塗り、玉眼 八五・二

銘記 像内墨書(願趣、承久三年三月六日眼入了、仏師僧尊榮、像名、願趣)

七 十一面観音菩薩像 奈良 奈良国立博物館 承久三年(一二二二)

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・彩色・切金、玉眼 四六・七

銘記 像内墨書(十一面観音菩薩種子、般若心経、願趣、結縁交名、十一面観音菩薩真言、大仏子善円、願主、承久三年五月十五日書了、執筆僧)

納入品 金剛般若波羅蜜経(紙本墨書 奥書に承久三年二月二十八日始、願趣、大仏師善円、小仏師定幸。紙背に結縁交名、十一面観音菩薩種子、十一面観音菩薩立像印仏各二十三軀・二十七軀)

八 阿弥陀如来像 三重 久昌寺 承久三年(一二二二)

檜、割矧ぎ造り、漆箔 九七・一 台座 木製、漆箔

銘記 像内墨書(願主、執筆僧、承久三年八月二十日始、仏師僧幸賢)

九 地藏菩薩像 京都 清涼寺 承久三年(一二二二)

檜か、割矧ぎ造り、彩色・切金 七七・〇 台座 木製、古色塗り

納入品 造立願文(紙本墨書 文中に承久三年五月二十四日始、九月比造立供養、承久三年九月造立供養、願主、結縁交名)、経卷(紙本墨書、五卷 法華経二十八品首題・四要品(奥書に願趣、願主)、華嚴・梵網・占察・心地観経要文(奥書に願趣、願主)、理趣・般若心経・涅槃経等要文、随求・尊勝・弥陀・千手・大日・不動・光明・楼閣・絹索・地藏菩薩等陀羅尼及び真言、地藏十輪経第一卷(奥書に願趣、承久三年六月六日書写、願主)、各巻紙背に(仮名消息)、香袋、萌葱絹糸、連珠(一連)、木実(二個)、笛、蝙蝠扇、盃(銅製鍍金)、宋銭(十枚)、真綿、綾袋、黒漆塗り箱(二合 木製と紙胎)

十 阿弥陀如来像 奈良 光林寺 承久三年(一二二二)

檜、割矧ぎ造りか、漆箔、玉眼 八一・八

銘記 足柄墨書(法眼快慶、承久三年)

十一 不空羼索観音菩薩像 福岡 観世音寺 貞応元年(一二二二)

樟、寄木造り、漆箔 五一七・〇 台座 樟、漆箔

銘記 像内墨書(造像経緯、貞応元年八月十四日、勧進僧、行事僧、大仏師僧琳嚴、小仏師僧長尊、執筆僧、願趣、願主)

納入品 塑像心木、塑像残片(四片)、不空羼索呪経(紙本墨書 包紙に「貞応元年九月二十三日良慶」の墨書)、法華経卷第七(紺紙金泥 奥書に施入者、紙背に願趣)

十二 聖観音菩薩像 滋賀 仏心寺 貞応元年(一二二二)

檜、一木造り、素地 一〇五・三 光背 檜、素地

銘記 光背裏面墨書(貞応元年九月十四日始、勧進僧、仏師近江講師経円)

十三 阿弥陀如来像 滋賀 福泉寺 貞応元年(一二二二)

檜、寄木造り、漆箔 七九・三

銘記 像内墨書(願主、仏師筑前寺主榮有、開眼絵師越前慶有、貞応元年五月五〇、勧進僧)

十四 阿弥陀如来像 京都 光林寺 貞応三年(一二二四)

針葉樹材か、寄木造り乃至割矧ぎ造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 九九・五

納入品 印仏(紙本墨捺、三十六枚(三十五枚に紙背文書 各墨書) 1紙背に千連数珠あげ日記 端裏書に貞応二年六月七日、2紙背に数珠請取日記、3紙背に施行日記(貞応二年十二月二十一日)、4紙背に某議状(建保六年十一月十日)、5・6紙背に某書状断簡、7・10紙背に某書状、11印仏面に「十二月」「正月」の墨書、紙背に某書状、12印仏面に「四月」「五月」の墨書、紙背に某書状、13印仏面に「三月」の墨書、紙背に某書状、14紙背に嘉陽門院令旨 五月十六日、15印仏面に「七月」「八月」「十一月」の墨書、紙背に某書状、16印仏面に「六月」の墨書、紙背に某書状、17印仏面に「九月」「十月」「十一月」の墨書、紙背に某書状、18印仏面に「七月」「八月」「二月」の墨書、紙背に某書状、19印仏面に「四月」「五月」「六月」の墨書、紙背に某書状、20二紙 第一紙印仏面に「二月」「三月」の墨書、紙背に某書状、第二紙印仏面に「十一月」「十二月」「正月」の墨書、紙背に某書状 十一月三日、21印仏面に「九月」の墨書、紙背に某書状、22印仏面に「三月」の墨書、紙背に某書状、23印仏面に「十二月」「正月」の墨書、紙背に某書状并某勘返状、24印仏面に「四月」「五月」「六月」の墨書、紙背に某書

状、25表裏に印仏、表面に「八月」の墨書、紙背に某書状、26印仏面に「九月」「十月」の墨書、紙背に某書状、27印仏面に「十二月」「正月」の墨書、紙背に某書状、28印仏面に「二月」「三月」の墨書、紙背に某書状、29二紙 第一紙印仏面に「四月」「五月」「六月」の墨書、紙背に某書状、第二紙印仏面に「七月」「八月」の墨書、紙背に某書状、30印仏面に「九月」「十月」の墨書、紙背にのりなを書状、31印仏面に「十一月」「十二月」の墨書、紙背に某書状、32印仏面に「正月」「二月」「三月」の墨書、紙背に某書状、33印仏面に「四月」の墨書、紙背に某書状、34印仏断片、紙背文書なし)、念仏供養札(紙本墨摺・墨書、九百四枚 印仏面及び裏面に結縁者名)

六 六観音菩薩像 京都 大報恩寺 貞応三年(一二二四)

六軀 各櫃、割矧ぎ造り、素地、玉眼 聖観音菩薩一七八・〇、千手観音菩薩一七九・五、馬頭観音菩薩一七五・二、十一面観音菩薩一八一・六、准胝観音菩薩一七五・六、如意輪観音菩薩九六・五 各光背 檜、素地 各台座 檜、素地

銘記 准胝観音菩薩 像内墨書(像名、仏師肥後別当定慶、貞応三年五月四日)

納入品 聖観音菩薩(紙本朱書、二卷 法華経普門品、消伏毒害陀羅尼経)

千手観音菩薩(紙本朱書、千手陀羅尼)

馬頭観音菩薩(紙本朱書、二卷 馬頭念誦儀軌上卷・下卷、下巻奥書に貞応三年

四月二十九日、願主、執筆僧)

十一面観音菩薩(紙本朱書 十一面神呪心経、包紙に「四月廿□□□」の墨書、

准胝観音菩薩(紙本朱書 准胝陀羅尼)

如意輪観音菩薩(紙本朱書 如意心陀羅尼呪経 奥書に貞応三年四月二十五日書

写、願主、執筆僧)

一〇〇 毘沙門天像 東京 東京芸術大学 貞応三年(一二二四)

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金・漆箔、玉眼 八六・八 邪鬼 檜、彩色・切金、

玉眼

銘記 像内墨書(肥後別当定慶、貞応三年五月十四日)

一〇一 弥勒菩薩像 京都 高山寺 貞応三年(一二二四)

本体・台座 木、一材製、金泥塗り・切金 六五 光背 銅製鍍金、透彫り

厨子 檜、側面曲物造り、黒漆塗り、蒔絵裝飾

銘記 本体・台座背面墨書(願主、十二真言王、金胎五仏種子、一字金輪仏頂または仏眼仏種子、大日如来(両部不二)種子、願趣)、厨子内装金具針書(百光遍照王観、貞応三年十月十八日、願趣、願主)

一〇三 地藏菩薩像 滋賀 仏心寺 貞応三年(一二二四)

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金 九六・九

銘記 像底墨書(願主、貞応三年十一月)、足柄墨書(願趣)

一〇三 伝教大師像 滋賀 観音寺 貞応三年(一二二四)

檜、一木造り、素地 六五・二

銘記 像内墨書(貞応三年十一月十五日始、像名、大仏師□□)

第四卷 嘉祿元年(一二二五) 貞永元年(一二三二)

一〇四 釈迦如来像 奈良 東大寺 嘉祿元年(一二二五)

櫃、一木造り、素地 二九・二 台座 檜、素地

銘記 両脚部底面墨書(嘉祿元年十月十六日造始、十一月二日造畢、仏師善円、同

二年九月二十二日供養、導師高辨上人(明恵)、願主)

納入品 舍利及び香木、宝篋印陀羅尼経等(紙本墨書 願趣)、大方広仏華嚴経卷

第四十(紙本墨書 奥書に願趣)、造像願文(紙本墨書 願文中に嘉祿元年十月

十六日始十一月一日造立、像名)

一〇五 聖観音菩薩像 京都 鞍馬寺 嘉祿二年(一二二六)

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・切金、玉眼 一七六・二 光背 檜、彩色

銘記 足柄陰刻及び墨書(大仏師肥後別当定慶、嘉祿二年二月造、安貞三年三月三

日渡)

一〇六 阿弥陀如来像 鳥取 大日寺 嘉祿二年(一二二六)

檜、寄木造り、漆箔 一一四・八

銘記 像内墨書(嘉祿二年卯月□□)

一〇七 阿弥陀如来像 東京 東本願寺 嘉祿二年(一二二六)

檜、寄木造り、漆箔、玉眼 九七・六

納入品 木札(杉製、墨書 像名、嘉祿二年九月十二日御衣木奉請)

一〇八 歳王権現像 奈良 如意輪寺 嘉禄二年(一二二六)

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 八七・二 光背 檜、彩色 台座 檜、彩色・黒漆塗り

銘記 足柄朱書(嘉禄二年九月十二日、功匠筑後檢校源慶、小仏師能慶、願主)、

台座岩座裏面墨書

二〇九 阿弥陀如来像 滋賀 金剛輪寺 嘉禄二年(一二二六)

檜か、割矧ぎ造り、漆箔 一四〇・九 光背 檜、彩色

銘記 像内墨書(胎藏界大日如来種子、阿弥陀如来種子、像名、願主、願趣、貞心

二年十月始、嘉禄二年五月三十日就座、大仏師近江国講師経円)

二一〇 地藏菩薩像 アメリカ アジアソサエティー 嘉禄二年(一二二六) 以前

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 四一・三

銘記 像内墨書(願趣、地藏菩薩種子、梵文仏眼仏母大呪、地藏菩薩偈、胎藏界大

日如来真言、仏師善円、願主、結縁者)

二一一 神将像 山梨 大善寺 嘉禄三年(一二二七)

十二軀 各檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 子神一三八・六、丑神一四二・九、

寅神一四三・八、卯神一四六・二、辰神一四六・四、巳神一四四・〇、未神

一四一・六、申神一四一・〇、酉神一四三・六、戌神一四四・〇、亥神一三八・八

各台座 檜、彩色、古色塗り

銘記 丑神 像内墨書(嘉禄三年潤三月十五日始、像名、勸進僧、仏師僧蓮慶三河

君、筆師僧)

巳神 像内墨書(像名、嘉禄三年七月十三日、大仏師南京三川公蓮慶、仏所照円房)

酉神 像内墨書(願主、安貞二年三月二十一日、大仏師僧蓮慶)

亥神 像内墨書(大仏師蓮慶三河公、嘉禄三年五月十二日始、像名、願趣、執筆僧)

二一二 阿弥陀如来像 京都 極楽寺 嘉禄三年(一二二七)

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 七九・五

納入品 現在過去帳(紙本墨書 紙背に阿弥陀仏、法橋行快造之、嘉禄三年法

花三十講経名帳(紙本墨書 各品施主名(中に「過去法眼快慶」、奉加金、講

師、奥書に嘉禄三年七月二十四日始)、過去訪名帳(紙本墨書 追善供養対象者

名、奉加金、(異筆) 阿弥陀仏、三箇所に印仏)、阿弥陀如来印仏(紙本墨摺、

十一枚 一枚に六段百体前後の印仏、総数千七十二体、その二に墨書)

二一三 釈迦如来像 アメリカ キンベル美術館 嘉禄三年(一二二七) 以前

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・切金、玉眼 八二・〇

銘記 足柄墨書(巧匠法眼快慶)

二一四 阿弥陀如来像 滋賀 圓常寺 嘉禄三年(一二二七) 以前

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 九八・八

銘記 足柄墨書(巧匠法眼快慶)

二一五 阿弥陀如来像 京都 大行寺 嘉禄三年(一二二七) 以前

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・切金、玉眼 八二・二

銘記 足柄墨書(巧匠法眼快慶)

二一六 阿弥陀如来像 奈良 西方院 嘉禄三年(一二二七) 以前

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 一〇〇・〇

銘記 足柄墨書(巧匠法眼快慶)

二一七 阿弥陀如来及び両脇侍像 和歌山 光臺院 嘉禄三年(一二二七) 以前

阿弥陀如来 檜、寄木造り、金泥塗り・切金、玉眼 七九・三 光背 銅製、鍍金・

鍍銀 台座 檜、漆箔・彩色、一部銅製、鍍金・鍍銀

両脇侍 各檜、寄木造り乃至割矧ぎ造り、金泥塗り・切金、玉眼、一部銅製、鍍金、

一部ガラス製 左脇侍 五八・二、右脇侍 五七・二 各光背 銅製、鍍金

各台座 檜、漆箔・彩色、一部銅製、鍍金・鍍銀

銘記 阿弥陀如来・右脇侍 各足柄陰刻・墨書(巧匠法眼快慶)

二一八 金剛薩埵菩薩像 京都 随心院 嘉禄三年(一二二七) 以前

檜、割矧ぎ造り、漆箔 一〇二・一

銘記 像内朱書(巧匠法眼快慶)

二一九 釈迦如来像 京都 大報恩寺 嘉禄三年(一二二七) 以後

檜、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 八九・三 光背 檜か、漆箔、一部銅板

貼り 台座 檜か、漆箔・彩色・一部切金

銘記 像内朱漆書(巧匠法眼行快)

二二〇 阿弥陀如来像 大阪 北十万 嘉禄三年(一二二七) 以後

檜、割矧ぎ造りか、漆箔、玉眼 八二・二

銘記 足柄墨書(巧匠法眼□□)

三三 阿弥陀如来及び両脇侍像 千葉 道場寺 安貞元年(一二二七)

三軀 各檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 阿弥陀如来六八〇、左脇侍七六八、右脇侍七六五

銘記 阿弥陀如来 像内墨書(施主、安貞元年十一月二十七日始十二月晦造了)

三三 地藏菩薩像 奈良 伝香寺 安貞二年(一二二八)

檜、割矧ぎ造りか、彩色、玉眼 九八二 台座 檜、彩色

納入品 舍利壺(青瑠璃製)、編袋、舍利(三粒)、種子紙片(墨書 丑)、葉師如来像(木造、素地)、般若心経(紙本墨書)、細字法華経(版本)、解深密経(紙本墨書 第十八紙末尾に安貞二年二月二十三日、卷末に安貞二年十月書了)、比丘尼妙法願文(紙本墨書 像名・納入品名)、比丘尼唯心願文(紙本墨書 奥書に安貞二年二月十五日)、仏子貞隆願文(紙本墨書)、結縁交名(紙本墨書)、十一面観音菩薩像(木造、素地)

三三 千手観音菩薩像 奈良 興福寺 安貞二年(一二二八)

檜、寄木造り、漆箔、玉眼 五二〇・五 光背 檜、漆箔 台座 檜、漆箔
銘記 像内墨書(結縁交名、願文)

納入品 五輪塔(木製、彩色)、梵字千手観音菩薩小呪鏡(白銅製 千手観音小呪を線刻)、観音菩薩像(銅造 鍍金)、千手観音菩薩像(銅造 二軀)、大般若経卷第五百七十八及び千手千眼陀羅尼経(紙本墨書、冊子装、百五十二丁 大般若経分(奥書に梵文縁起法頌等、安貞二年四月十五日書写、願主)、千手千眼陀羅尼経分(奥書に梵文縁起法頌等、安貞二年四月十八日書写、願主)、包紙、納入用短冊形厚板(檜一材製)、般若心経(紙本墨書 三卷 第一卷に心経六十七回、各回奥に建保六年正月から貞応三年正月の年紀、間々執筆僧堯俊、35端裏に「自建保五年月始之/自建保六年始之/此内二十卷」とあり、第二卷に心経五十五回、各回奥に貞応三年二月二十八日から安貞二年五月二日の年紀、間々執筆僧堯俊、27に信空、第三卷に心経二十九回、1から5奥に六月八日から□□年三月□の年紀、第二卷・第三卷には「摩訶摩耶経」他経名及び経文の一部記載多し)、千手観音菩薩摺仏(六冊 一紙一体摺写、各冊四百体前後、裏面に捨銭額及び結縁者名を墨書、第一冊中に安貞二年四月九日、第二冊中に□□年四月九日・安貞二年

卯月九日、第三冊中に安貞式年卯月の年紀)、毘沙門天像(紙本墨書、淡彩・墨摺中央に毘沙門天像を墨描・着色、周囲に毘沙門天像印仏多数を押印、上部余白に多聞天種子及び帝釈天種子を、下段に「貞応二年正月三日已上二千六十六体」と墨書)、毘沙門天印仏(紙本墨摺、十一枚・九冊 一紙ごと)に毘沙門天像一印を多数押印、第一冊分三十八点に承久二〇三月―安貞二年四月の年紀)、版本千手千眼陀羅尼(紙本墨摺・墨書 四十六卷各巻に梵字千手千眼陀羅尼一卷分を一版にして数辺乃至七十数辺摺写、各巻首又は端裏に摺写返数・結縁者名、各返の前後に願文・年紀を墨書、紙背に間々消息、年紀は寛喜元年四月十日―四月二十三日)、奉加結縁交名(紙本墨書 捨物量・結縁者名)

三四 阿弥陀如来像 岡山 宝積院 安貞二年(一二二八)

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 七九・六

納入品 大無量寿経抜書(紺紙金字 四十八願を記し、奥書に願趣、安貞二年四月十日書、願主)

三五 阿弥陀如来及び両脇侍像 熊本 明導寺 寛喜元年(一二二九)

阿弥陀如来 檜乃至榿、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 八八二 光背 檜か、漆箔 台座 檜、蓮華彩色・一部漆箔

両脇侍 各檜乃至榿、寄木造り乃至割矧ぎ造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 左脇侍一〇三六、右脇侍一〇六一 各台座 檜、華盤彩色、上下框漆塗り、側面漆箔

銘記 左脇侍 台座心棒墨書(巧匠、日本国匠、寛喜元年卯月、僧実明)、同台座下框墨画(戲画)

三六 地藏菩薩像 京都 寂光院 寛喜元年(一二二九)

檜、寄木造り、彩色 二五六・四

納入品 造像願文(紙本墨書 願趣、寛喜元年五月十三日始十月造立、像名、納入品名、結縁交名、寛喜元年十一月五日、願主)、地藏菩薩像(檜、一材、彩色・切金)、法華経要品及び題号(紙本墨書)、梵網・華嚴・占察・心地観経要文(紙本墨書)、理趣・般若心経及び般若・涅槃経要文(紙本墨書)、諸種真言(紙本墨書)、地藏十輪経卷第一(紙本墨書)、包紙(裏に結縁交名を墨書)、茶地平絹香袋(表面に願趣墨書、粉状物を封入。木製黒漆塗り箱入り)、珠類(木製黒漆塗り箱入り 玉、ガラス環(百一顆)、ガラス露玉(座金付き)、刀子(柄・鞘付き鉄製鍛造)、萌

黄地牡丹文綾裂、唐・宋銭(十一枚)、木実、獣皮、真綿、地藏菩薩像(三千四百十六軀 各木造、彩色)、地藏菩薩像(三軀 各木造、彩色 厨子入り)、横笛、蝙蝠扇残欠、願文等断片(紙本墨書 その三に十二月十日□□)、その他

三三 立山神像 富山 富山県立山博物館 寛喜二年(一二三〇)

銅造 四九・〇

銘記 本体陰刻(像名、願趣、納入品名、寛喜二年三月十一日、勸進僧、願主)、

台座框陰刻(結縁交名)

三六 地藏菩薩像 愛知 法蔵寺 寛喜二年(一二三〇)

鉄造、漆箔・素地 一六〇・〇

銘記 本体背部陽鑄(願趣、寛喜二年八月八日、願主)

三元 吉祥天像、持国天像、多聞天像 山梨 福光園寺 寛喜三年(一二三二)

吉祥天像 檜、寄木造り、彩色・漆箔・切金、玉眼 一一・八 光背 檜・漆箔・

黒漆塗り 台座 檜・漆箔

持国天・多聞天像 各檜、寄木造り、彩色・漆箔・切金、玉眼 持国天一・七・〇、

多聞天一・九・八 各邪鬼 檜・彩色

銘記 吉祥天像 像内墨書(寺名、像名、大勧進、大檀越、大仏子蓮慶大徳、寛喜

三年十月、願主)

三〇 阿弥陀如来及び両脇侍像 宮崎 万福寺 寛喜四年(一二三三)

三軀 各檜、一木造り、素地 阿弥陀如来七八・六、左脇侍九九・二、右脇侍九九・一

銘記 阿弥陀如来 像内墨書(大勧進、大仏師僧聖賢大徳、寛喜四年二月、願趣)

三三 不動明王像台座 奈良 天ヶ瀬組 寛喜四年(一二三三)

銅製 一七・六

銘記 框陰刻(像名、願主、願趣、寛喜四年三月、勸進僧)

三三 阿弥陀如来像 愛知 宝勝院 貞永元年(一二三三)

檜、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 九七・八

銘記 像内朱書(梵字阿弥陀大呪、胎蔵界種子曼荼羅、願趣、梵字宝篋印陀羅尼、

阿弥陀三尊種子)

納入品 熱田本地仏曼荼羅(紙本墨摺、二種、百三十一枚 本地仏曼荼羅に梵字真

言・種子を加える)、胎蔵界種子曼荼羅(紙本墨書)、法華経(紙本墨書・墨摺、

五十五枚 紙背に熱田本地仏曼荼羅(一)を摺写、無量義経・観音賢経(九枚 第九

紙に阿弥陀名号六十九遍墨書)、法華経(四十六枚 奥書に貞永元年六月十四日

始七月二十九書写畢、願趣、願主、紙背に各種真言・種子(墨書)、浄土三部経(紙

本墨書・墨摺、十七枚 熱田本地仏曼荼羅(一)を摺写、観無量寿経(五枚 紙背に

第一・第二紙背に阿弥陀名号を墨書)、無量寿経・阿弥陀経(十二枚)、薬師本

願功德経(紙本墨書・墨摺、二枚 紙背に熱田本地仏曼荼羅(一)を摺写)、過去仏

名経(紙本墨書・墨摺、三枚 紙背に熱田本地仏曼荼羅(一)を摺写)、宝篋印陀羅

尼経(紙本墨書・墨摺、二枚 奥書に願主、紙背に熱田本地仏曼荼羅(一)を摺写)、

般若心経(紙本墨書)、略大般若経(紙本墨書・墨摺 紙背に熱田本地仏曼荼羅

(一)を摺写)、仏頂尊勝陀羅尼紙本墨書・墨摺 奥書に貞永元年九月二十六日、願

主、紙背に熱田本地仏曼荼羅(一)を摺写)、版本梵字宝篋印陀羅尼(紙本墨摺、五枚)、

大乘布薩序(紙本墨書・墨摺、六枚 奥書に貞永元年九月、願主、本文余白及び

紙背に阿弥陀名号墨書あり、紙背に熱田本地仏曼荼羅(一)を摺写)、往生礼讃偈(紙

本墨書・墨摺、四枚 奥書に貞永元年九月二十一日、願主、紙背に熱田本地仏曼

荼羅(一)を摺写)

三三 阿弥陀如来及び両脇侍像 奈良 法隆寺/フランス ギメ東洋美術館

貞永元年(一二三三)

阿弥陀如来 銅造、鍍金 六四・六 光背 銅製 台座 檜、錆漆下地・彩色

両脇侍 各銅造、鍍金 左脇侍五五・四、右脇侍五五・二

銘記 阿弥陀如来 光背裏面陰刻(像名、造像経緯、寛喜三年三月八日始、貞永元

年八月五日供養、願趣、貞永元年八月、大勧進、大仏師法橋康勝、銅工平国友)

納入品 阿弥陀如来 万坏供養札(紙本墨摺・墨書、約百五十五枚 短冊状紙片に

阿弥陀如来印仏一体、その下に二行の文字を墨摺、四種の版、裏面に結縁者名等

墨書)、阿弥陀三尊印仏(紙本墨摺・墨書、約九十枚 紙片に阿弥陀三尊印仏を

摺写、裏面に墨書)

第五卷 天福元年(一二三三)～仁治三年(一二四二)

三四 十一面観音菩薩像 京都 宝積寺 天福元年(一二三三)

檜、寄木造り、漆箔 一八二・二

納入品 十一面観音造営勸進現在帳(紙本墨書 奥書に天福元年六月九日始)、十一面観音造立奉加帳(紙本墨書 奥書に天福元年六月九日始)、十一面観音造営法華三十講現在帳(紙本墨書、二卷 その一卷首に七月十日始、奥書に天福元年七月十日、その二巻首に天福元年七月十日始)、法華三十講結縁交名(紙本墨書)、結縁交名断簡(紙本墨書)、念仏記(紙本墨書 阿弥陀名号)、十一面観音摺仏(紙本墨摺 大小型共四千八百四十枚 大型分三千九百三十八枚 小型分九百二枚 各十一面観音菩薩を一体ずつ摺写、上方に「六万体内」とある、裏面に願意・人名等を墨書、一部に天福元年七月三日・天福元年七月九日・天福元年七月二十五日・天福元年八月二日・天福元年八月九日等の年紀)、木片(二片、檜 その一表裏に墨書、法橋院雲為造仏師、天福元年八月)、砥石(四片)

三五 十一面観音菩薩像 奈良 広瀬区 天福元年(一二三三)

樟、寄木造り、素地

納入品 十一面観音菩薩像(檀、一木造り、素地)、包紙(二紙 像名墨書)、錦袋(紅地団花文錦)、結縁交名(紙本墨書 頭書に寺名、像名、天福元年)、結縁交名(紙本墨書)、文書(紙本墨書 末尾に□□フクかんん八月十八日)、十一面観音菩薩印仏(紙本墨捺 短冊形一紙に各一体を押印、図像に二種あり、裏面に結縁者名・願意等を墨書)、錢貨(三枚)

三六 俊乘上人像 兵庫 浄土寺 天福二年(一二三四)

檜、寄木造り、彩色 八一・六

銘記 像内墨書(天福二年二月十四日南都、勸進、願趣)

三七 阿弥陀如来及び両脇侍像 奈良 金光寺 天福二年(一二三四)

阿弥陀如来 檜、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 七九・一

両脇侍 各檜、寄木造り、金泥塗り・彩色・切金、玉眼 左脇侍五六・四、右脇侍

五七・一

銘記 阿弥陀如来像 足柄墨書(天福二年三月一日)

三六 阿弥陀如来像 東京 清源寺 天福二年(一二三四)

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 七一・一

銘記 像内墨書(てんふく二年五月十六日、朝賢。天福二年五月十六日、僧朝賢)

三六 十一面観音菩薩像 福島 八槻郡々古別神社 天福二年(一二三四)

本体・台座 桂、一木造り、素地 総高七二・四

銘記 台座背面墨書(像名、造像経緯、天福二年七月十九日、願主、成弁作)

三六 阿弥陀如来像 滋賀 阿弥陀寺 文暦二年(一二三五)

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 九八・八

銘記 足柄墨書(巧匠法眼行快)

納入品 願文(紙本墨書 願主、願趣、文暦二年五月八日、結縁交名)、結縁交名(紙本墨書) 爪・毛(包紙の表裏に墨書)、髪・紙包み(頭髮と表に墨書のある紙包みを紙で包む、表に墨書)、絹裂(紙に包む)、灰・髪(紙に包む)、包紙(上記納入品をまとめて包む)、入道行運法眼行快等願文・結縁交名(紙本墨書 紙背消息に四月二十九日)、僧澄空書写結縁交名(紙本墨書、七紙)、書状断簡(紙本墨書)、灰・紙片・髪及び包紙、和歌等断簡(紙本墨書、三紙)

三六 阿弥陀如来像 京都 清水寺 文暦二年(一二三五)

針葉樹材(檜か)、寄木造り、金泥塗り・切金、玉眼 七九・〇

納入品 造像願文(紙本墨書 願主、像名、願趣、嘉禎元年十一月二十六日)、妙法蓮華経(紙本朱書、八卷 第一卷奥書に文暦二年六月三十日、願主・執筆僧、第二卷奥書に文暦二年閏六月四日、願主・執筆僧、第三卷奥書に文暦二年閏六月六日、願主・執筆僧、第四卷奥書に文暦二年閏六月八日、願主・執筆僧、第五卷奥書に文暦二年後六月十一日、願主・執筆僧、第六卷奥書に文暦二年後六月十四日、願主・執筆僧、第七卷奥書に文暦二年後六月十七日、願主・執筆僧、第八卷奥書に文暦二年後六月十九日、願主・執筆僧)、阿弥陀如来像(銅造、鍍金)

三六 地藏菩薩像 愛知 長光寺 文暦二年(一二三五)

鉄铸造、漆箔 一六〇・〇 台座 鉄铸造

銘記 台座框陽鑄(願主、像名、願趣、文暦二〇〇〇日)

- 一四三 広智上人像 茨城 東城寺 嘉禎三年(一二三七)
 櫃、割矧ぎ造り、彩色、玉眼 七五・七
 銘記 裳裾裏面墨書(寺名、嘉禎三年正月、願趣)
- 一四四 伝薬師如来像 兵庫 法恩寺 嘉禎三年(一二三七)
 檜か、寄木造り、金泥塗り、後頭部頭髮練物 五一・八
 銘記 像内墨書(大日如来応身真言、同報身真言、同法身真言、願主、嘉禎三五月二十七日□伴、大宋嘉興元年六月十一日造始同十八日合、大宋明州雕仏沈一郎)
- 一四五 地藏菩薩像、泰山府君像 奈良 東大寺 嘉禎三年(一二三七)
 地藏菩薩像 檜、寄木造り、彩色・切金 二二・一・五 光背 木製、漆箔 台座 檜、彩色・漆箔
 泰山府君像 檜、寄木造り、彩色、玉眼 二二・四・〇
 銘記 地藏菩薩像 像内墨書(大勸進、願趣、嘉禎第三天霜月下句造、大仏司法橋康清)、底板下面墨書(嘉禎第三□四月八日始十一月二十七日造)
- 一四六 薬師如来像 愛知 泉福寺 嘉禎三年(一二三七)
 銅造、素地 二九・六
 銘記 背部陰刻(勸進、嘉禎參年)
- 一四七 聖観音菩薩像 大分 個人蔵 嘉禎四年(一二三八)
 銅造、鍍金 一〇・三 厨子 銅製、鍍金
 銘記 厨子背面陰刻(嘉禎四年八月十八日奉鑄、願主か)
- 一四八 地藏菩薩像 奈良 新薬師寺 嘉禎四年(一二三八)
 檜、寄木造り、彩色、玉眼 一八八・一
 銘記 体部背面材墨書(僧名)、頸部材底板墨書、体部材頸部墨書
 納入品 金剛壽命陀羅尼經・一切如来随心真言・尊遍造像願文(紙本墨書 第一紙から第二紙に金剛壽命陀羅尼經、続けて梵字一切如来随心真言、第三紙から同紙紙背にかけて尊遍造像願文、嘉禎四年十一月十九日、同紙背に尊□寄進状案、奥書に嘉禎二年二月十一日、第二紙・第一紙紙背に各仮名消息)、般若波羅蜜多心經殘欠(紙本墨書)、熙寧元宝(包紙の表裏に墨書、執筆僧)、熙寧元宝・皇宋通宝(二枚 包紙二枚を重ねて折り畳む、各包紙表裏に墨書)、不明文(紙本墨書)、願文(紙本墨書)、般若波羅蜜多心經(紙本墨書)
- 一四九 十一面観音菩薩像 福岡 清水寺 嘉禎四年(一二三八)
 檜、寄木造り、彩色 一〇八・三
 銘記 像内墨書(嘉禎四年十一月九日、大檀那)
- 一五〇 阿弥陀如来像 宮城 油井一夫 暦仁二年(一二三九)
 針葉樹(榿か)、一木造り 九六・六
 銘記 像内墨書(像名、願趣、暦仁二年)
- 一五一 如意輪観音菩薩像 兵庫 円教寺 延応元年(一二三九)
 桜か、一木造り、彩色 一八・九
 銘記 台座岩座底面墨書(願主、願趣、延応元年二月二十六日供養)
- 一五二 阿弥陀如来像 兵庫 光行寺 延応元年(一二三九)
 檜、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 六四・五
 納入品 願文(紙本墨書 願趣、執筆僧、延応元年二月十三日)、阿弥陀如来印仏(紙本墨捺、二十六紙 料紙は消息や日記、両面或いは片面に捺印、料紙の端に印仏数を墨書)、灰骨(十六個 三重の紙に包まれ第二紙に「死骨」の墨書)
- 一五三 地藏菩薩像 奈良 鶴町自治会 延応元年(一二三九)
 檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・彩色・切金 六〇・四
 納入品 願文(願趣、延応元年二月二十四日、願主)
- 一五四 地藏菩薩像 奈良 大蔵寺 延応元年(一二三九)
 檜、寄木造り、彩色・切金、玉眼 五〇・八
 銘記 像内墨書(嘉禎三年八月二十四日造始、願主、仏師長信)
 納入品 地藏菩薩摺仏(紙本墨摺 三百三十六紙 一版一紙、六十一紙の紙背に結縁者名等墨書、三紙に延応元年九月□□・延応元年九月□□・延応元年九月二十八日の年紀、一紙に仏師僧長信□所三条高倉)
- 一五五 阿弥陀如来像 三重 専修寺 延応二年(一二四〇)
 檜、寄木造り、彩色・切金、玉眼 九八・六
 銘記 足柄墨書(運慶法印弟子但馬法橋慶俊作、延応二年三月十二日)
- 一五六 地藏菩薩像 奈良 薬師寺 延応二年(一二四〇)
 檜、寄木造り、素地・彩色・切金、玉眼 九七・三
 納入品 願文(紙本墨書 地藏菩薩本願経下、地藏十輪経等の偈文、延応二年卯月

二十六日造、大施主、木造大仏師善円、彩色仏師円慶、結縁者)

一五 地藏菩薩像 静岡 MOA美術館 仁治元年(一二四〇)

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 七八・四

納入品 造像願文(紙本墨書 造像経緯、十二月十六日造立供養、同二年二月

二十四日彩色、願趣、願主)

一六 馬頭観音菩薩像 京都 浄瑠璃寺 仁治二年(一二四一)

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金 一〇六・七 光背・台座 檜、彩色・漆箔

銘記 像内墨書(仁治二年三月晦日始、同四月二十九日造、南都巧匠善義房良賢、

禅林房増全、増良坊観慶、沙門禎舜、馬頭明王真言)

納入品 双身毘沙門天像(木造、彩色)、馬頭観音菩薩像(木造、素地・彩色)、馬

頭観音菩薩像断片(木造、素地・漆箔 十六個)

一七 色定法師像 福岡 興聖寺 仁治二年(一二四一)

檜、寄木造り、彩色 七九・一

銘記 背部背面墨書(像名、勸進僧、仁治二年十二月九日刻、次年十一月六日入滅)

一八 阿弥陀如来像 三重 善教寺 仁治二年(一二四一)

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 七八・二

納入品 阿弥陀如来・十一面観音菩薩摺仏(紙本墨摺、四卷 阿弥陀如来立像と

十一面観音立像各一体を上下に墨摺、七百十七回摺写、紙背に墨書、卷一紙背卷

首に嘉禎四年さきの二月一日摺始、卷二紙背卷首に延応元年六月分、卷三表卷首

に延応延二年二月分・三月分・四月分・五月分・六月分・七月分・八月分・九

月分・十月分、同卷末に仁治元年十月二十八日、願主、願趣、卷三紙に背延応元

二年正月分)、阿弥陀如来・十二面観音菩薩像摺仏断簡(紙本墨摺、三枚 各紙

背に墨書、(一)嘉禎四年二月一日摺始、(二)仁治元年十月二十九日奉籠、願主、(三)嘉

禎四年十一月分)、藤原実重名札(紙本墨書 延応二年五月三十日、願主)、般若

心経・阿弥陀経(紙本墨書 奥書に天福元年六月、願主)、仏頂尊勝陀羅尼断簡、

藤原実重作善日記(紙本墨書 元仁二年より、最後の日付は仁治元年正月十九日)、

藤原実重願文(紙本墨書 奥書に延応元年七月二十七日、願主、願文中に延応元

年十一月及び翌年五月等の追筆)

一九 金剛力士像 兵庫 石籠寺 仁治三年(一二四二)

各檜か、寄木造り、古色塗り、玉眼 阿形三六九・一 吽形三七四・二

銘記 阿形 像内墨書(像名、大仏師南方派肥後法橋定慶生年五十九、小仏師甲斐

検校貞明・伊賀検校朝慶・丹後別当定智・伊勢公春慶、木寄番匠僧鏡西、仁治三

年三月二十一日始、四月十三日木造畢、願主、勸進僧)

吽形 像内墨書(像名、大仏師南方派肥後法橋定慶生年五十九、小仏師甲斐検校

貞明・伊賀検校朝慶・丹後別当定智・伊勢公春慶、木寄番匠僧鏡西、仁治三年三

月二十一日始、卯月十一日木造畢、願主、勸進僧、行事僧)

二〇 山王神像、僧形像 熊本 釈迦院 仁治三年(一二四二)

八軀 各榧か、一木造り、彩色 一宮三六・八、二宮三八・〇、三宮三七・八、四宮

三九・八、五宮四四・〇、六宮三八・五、七宮三九・八、僧形像六〇・五

銘記 一宮 像底墨書(勸進僧、仁治三年七月十六日、仏師僧長実、背部墨書(像名)、

二宮 像底墨書(願趣、仁治三年七月十六日、勸進僧、仏師僧長実)、背部墨書(像

名)、三宮 背面墨書(像名)、四宮 背面墨書(像名)、五宮 背面墨書(像名)、

六宮 背面墨書、七宮 背面墨書(像名)

二一 勢至菩薩像 熊本 光明寺跡阿弥陀堂 仁治三年(一二四二) 前後

檜か、寄木造り、古色塗り 五五・二

銘記 像内墨書(大勸進、大仏師僧長実)

二二 地藏菩薩像、閻魔王像、俱生神像 滋賀 浄信寺 仁治三年(一二四二)

地藏菩薩像 檜か、寄木造り、彩色 一六二・六

閻魔王像、俱生神像 各檜、寄木造り、彩色 閻魔王一〇六・六 俱生神一〇六・四

納入品 地藏菩薩 木札(墨書 結縁交名、像名、仁治三年八月二十四日造、十月

十八日綵色、仏師歎坂本住人越後坊カイチム)

二三 阿弥陀如来像 福岡 万行寺 仁治三年(一二四二)

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・切金、玉眼 八一・四

銘記 像底裾裏墨書(仁治三年九月十五日、法橋快成)

二四 十一面観音菩薩像 福岡 観世音寺 仁治三年(一二四二)

檜・樟、寄木造り、漆箔・古色塗り 三〇三・〇

納入品 造像願文(紙本墨書 像名、造像経緯、願主、仁治三年四月十八日始、願

趣、仁治三年九月二十七日奉) 〇

第六卷 仁治四年(一二四三) 建長二年(一二五〇)

- 一六 阿弥陀如来像 京都 大念寺 仁治四年(一二四三)
 檜、割矧ぎ造りか、漆箔、玉眼 八〇・九
 納入品 阿弥陀如来種子月輪(白檀一材製、素地、墨書 阿弥陀如来種子、種子筆者、願主)、未敷蓮華(木造、漆箔、朱書 裏面に仁治四年正月三十日、願主、包紙に朱書)、無量寿経(紙本墨書、二卷 上巻奥書に名号、執筆僧、下巻奥書に願文、執筆僧、仁治四年二月一日、下巻紙背に執筆僧)、阿弥陀経(紙本墨書 紙背に願主)、観無量寿経(紙本墨書 紙背に執筆僧)、法華経寿量品(紙本墨書 紙背に執筆僧)、梵網経(紙本墨書 奥書に仁治四年二月一日書写、願主、願主、紙背に願主、執筆僧)、観経玄義分(紙本墨書 紙背に執筆僧)、受戒交名(紙本墨書、二枚)、戒文(紙本墨書 末尾に願主)、結縁者名簿(紙本墨書、百六枚 包紙二枚、墨書)
- 一七 阿弥陀如来像 群馬 善勝寺 仁治四年(一二四三)
 銅造・鉄造、素地 八九・二
 銘記 体部背面陽鑄(仁治四年二月、大勸進僧、願主)
- 一八 阿弥陀如来像 岩手 延妙寺 寛元元年(一二四三)
 檜、寄木造り乃至割矧ぎ造り、漆箔、玉眼
 銘記 像内墨書(梵字五行、像名、大仏師幸連、同子息幸賢、寛元元年十月二十五日造立、願主)
- 一九 千手観音菩薩像 茨城 菊蓮寺 寛元二年(一二四四)
 櫃、寄木造り、素地 三六三・四
 納入品 木札(檜製 片面に墨書 和歌、願主、願主、寛元二年四月)
- 二〇 阿弥陀如来像 長野 碩水寺 寛元二年(一二四四)
 檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 九一・三
 銘記 像内墨書(仁治三年十月始、寛元二年卯月十二日造立、大勸進、大仏師僧永実)
- 二一 阿弥陀如来像 愛知 熊野神社 寛元二年(一二四四)
 檜、割矧ぎ造り、漆箔 八八・八 光背・台座 檜、漆箔
- 銘記 像内墨書(寛元二年卯月二十四日、勸進、巧匠僧行慶)
- 二二 釈迦如来及び両脇侍像 岐阜 願興寺 寛元二年(一二四四)
 釈迦如来 檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 五九・〇 台座 檜、漆箔
 両脇侍 各檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 左脇侍四五・五、右脇侍四三・九
 台座 檜、蓮華座漆箔、象・獅子彩色
 銘記 釈迦如来 像内墨書(寛元二年五月二十三日造立、勸進、大檀那、仏師僧寛俊、小仏師定仏)
- 二三 十一面観音菩薩像 兵庫 中山寺 寛元二年(一二四四)
 二軀 各軀もしくは檜、寄木造り、素地、玉眼 その(一)一八・二、その(二)二七・三
 銘記 その(一) 足柄墨書(寛元二年十二月六日、仏師法橋快成)
 納入品 その(一) 頭髮状の束及び卷子、その(二) 頭髮状の束
- 二四 金剛力士像 広島 福盛寺 寛元三年(一二四五)
 各檜、一木造り、彩色 阿形二〇七・五 吽形二一・七
 銘記 吽形 像内墨書(結縁者、寛元三年十月八日始、十二月二十日備陽六郡志に寛元三年十二月十五日、大仏師僧昌快と記載)
- 二五 救世観音菩薩像 京都 三千院 寛元四年(一二四六)
 杉及び檜、寄木造り、漆箔、玉眼 三九・〇
 納入品 造像願文(紙本墨書 名号、願主、願主、寛元四年十月二十日、願主)
- 二六 聖徳太子像 埼玉 天洲寺 寛元五年(一二四七)
 檜、寄木造り、彩色、玉眼 一三九・一
 銘記 像内墨書(造立地、像名、願主、願主、寛元五年正月十三日、願主、大仏子法橋慶禪、結縁者名)
- 二七 金剛力士像 静岡 秋葉寺 寛元年間(一二四三～一二四七)
 各檜か、寄木造り、彩色 阿形二六九・三 吽形二六七・一
 銘記 吽形 像内墨書(寺名、像名、願主、願主、寛元〇年〇月〇日、願主)
- 二八 弥勒仏像 茨城 弥勒教会 宝治元年(一二四七)
 檜、寄木造り、漆箔、玉眼 一七七・〇 光背・台座 檜、漆箔
 銘記 像内墨書(宝治元年四月二十四日、像名、願主、願主、足柄墨書(願主、像名、八月五日))

一六〇 阿弥陀如来及び両脇侍像 山形 慈光明院／山形 本山慈恩寺 寛元五年
(一二四七)

阿弥陀如来 桂または朴、寄木造り、漆箔、玉眼 八七・六
両脇侍 各桂または朴、割矧ぎ造り、漆箔及び金泥塗り、玉眼 左脇侍一〇・四、
右脇侍一〇九・六

銘記 阿弥陀如来 像内墨書(僧名)

納入品 阿弥陀如来 五輪塔(檜か、素地、三方に墨書 五大種子、寛元五年、
底部穴に舍利三粒)

左脇侍 阿弥陀如来印仏(紙本墨捺 二種 約二百―三百枚)

一六一 愛染明王像 奈良 西大寺 宝治元年(一二四七)

檜、割矧ぎ造り、漆箔・彩色・切金文様 玉眼 三一・八 光背 木製・漆箔・
彩色 台座 木造、漆箔・漆塗り・彩色・鍍金 厨子 木製、朱漆塗り

納入品 経筒(木製、彩色・漆塗り・箔押し等)、舍利容器(二口 その一金
製、蓋付き、舍利一粒 その二 銀製、紺紙を蓋。二口を錦裂で包み紙捻で結ぶ)、

瑜伽瑜祇経(紙本墨書 奥書に宝治元年八月十八日記、漢字・梵字執筆僧、仏師
善円、経師実有、大檀越、大願主叡尊、結縁衆)、梵文宝篋印陀羅尼(紙本墨書)、

範恩造立願文(紙本墨書 像名、願趣、宝治元年八月十八日、願主)、散念誦(紙
本墨書 末尾に自宝治元年八月十八日同二十五日畢)、錦包裂(経文及び願文を

包む)、梵字・花押紙片(三片)

一六二 阿弥陀如来像 岩手 鈴木茂寿 宝治二年(一二四八)

桂、一木造り、漆箔、玉眼 六四・八

銘記 像内墨書(大檀主、女檀主、一切如来心中真言(仏心呪)、宝治二年二月
二十一日、大仏師千阿弥陀仏)

一六三 薬師如来像 福井 竜前区 宝治二年(一二四八)

銅造、鍍金、白毫(銀か) 五二・〇

銘記 体部背面陰刻(像名、宝治二年六月)

一六四 阿弥陀如来像 岡山 真如院 宝治二年(一二四八)

檜、寄木造り、素地、玉眼 六四・九

銘記 像内墨書(宝治二年六月四日開眼、願主、仏師広慶、結縁衆)

一六五 薬師如来像 福岡 誓願寺 宝治二年(一二四八)

檜、寄木造り、素地 四六・八
銘記 像内墨書(宝治二年七月十五日始八月八日、大願主、大仏師僧宗慶、願趣、
結縁者)

一六六 阿弥陀如来及び両脇侍像 香川 法蓮寺 宝治二年(一二四八)

阿弥陀如来 檜、割矧ぎ造り、古色塗り、玉眼 九九・五
両脇侍 各檜、寄木造り、古色塗り、玉眼 左脇侍五七・五 右脇侍五八・二

銘記 阿弥陀如来 像内朱書(願主、大仏師法眼□□、宝治二年□□)

一六七 阿弥陀如来及び両脇侍像 埼玉 向徳寺 宝治三年(一二四九)

阿弥陀如来 銅造、鍍金 四七・一
両脇侍 各銅造、鍍金 左脇侍三三・四 右脇侍三三・四

銘記 阿弥陀如来 台座反花背面陰刻(願主、宝治三年二月八日)

両脇侍 各台座反花背面陰刻(願主)

一六八 金剛力士像 岡山 仏教寺 建長元年(一二四九)

各檜か、寄木造り、彩色 阿形二七四・九 吽形二七四・二
銘記 阿形像 像内墨書(建長元年三月二十日)

一六九 釈迦如来像 奈良 西大寺 建長元年(一二四九)

檜、寄木造り、素地・切金文様 一六七・〇 光背・台座 檜、素地・切金
銘記 台座框墨書(自建長元年三月十五日至四月三日清凉寺で木作、開眼、同五日
西大寺に迎え、自四月十五日至二十三日織金畢、五月四日四王堂に安置、大仏師

法橋上人位善慶・増金・行西・盛舜・観慶・弁実・迎撰・慶俊・尊慶、絵師定春・
蓮□・幸実・鏡辨、番匠行久・紀時末・真野末国・三国国満・紀時末)

納入品 五輪塔(水晶製 舍利六粒、願文(墨書)、錦裂に包み絹紐で留める)、悲
華経(墨書)、小巻、錦袋、法華経(紙本墨書、十巻)、心経・阿弥陀経、錦袋残欠、

(前記経巻を納入)、梵字真言曼荼羅・梵網経(紙本墨描・墨書 奥書に寛元元年
八月五日、願趣、執筆僧、包紙を付す)、願文・阿弥陀経(紙本墨書 末尾紙背

に墨書)、沙弥総持発願記(紙本墨書 奥書に建長元年四月十九日願定畢)、沙弥
祐信願文(紙本墨書 奥書に建長元年四月二十日)、比丘尼戒忍願文・結縁交名

(紙本墨書 戒忍願文、結縁交名十種、包紙)、結縁交名等小巻(紙本墨書、九

- 巻 包紙)、散華・五輪塔形紙等(散華 金銀砂子散し、五輪塔形紙 各輪に墨書、二十枚、摺込残欠 四片)、包紙(四枚 散華・五輪塔形紙を包む一枚に宝治三〇〇〇月二十二日の墨書)、賢任造像願文及び奉加帳(紙本墨書 願文五紙 繼、奉加帳六紙 包紙と紙縫三本 願文奥書に宝治二年八月八日)、結縁交名(紙本墨書、八巻(もとは四巻の軸・八双・巻物二巻ずつを一包) その一端裏に釈迦宝号結縁衆、本文中に宝治三年三月二十七日始、その二釈迦宝号結縁過去帳、その三 四十六点(断片も含む、以下同)、(4)・(7)・(14)の末尾に建長元年四月、(13)・(24)・(25)の末尾に建長元年五月三日、(15)の文中に建長元年五月三日、(22)の末尾に長〇年五月一日、(23)の末尾に〇〇〇年五月一日、執筆僧、(26)の末尾に〇〇〇年五月三日、(34)の末尾に〇〇〇〇卯月二十八日、(37)の末尾に建長元年四月、(37)の末尾に宝治三年四月四日、(44)の末尾に五月四日、その四 四十三点、その五 三十四紙、(16)五月四日、〇〇年五月、その六 三十七点、その七 四十六七点、その八 十三点)、抹香包・漆蓋紙
- 一九〇 薬師如来像 兵庫 正福寺 建長元年(一二四九)
 檜か、一木造り、漆塗り 八五・五
 銘記 大仏師進士上座善慶、建長元年仲秋九日始、同十一月九日〇、願主)
- 一九一 地藏菩薩像 ドイツ ケルン東洋美術館 建長元年(一二四九)
 檜、割矧ぎ造り、彩色 七六・六
 納入品 錦袋、釈迦如来像(銅造、鍍金)、阿弥陀如来像(銅造、鍍金)、印仏(紙本墨捺 六千二百二十六枚(阿弥陀如来像五千百三十五枚、地藏菩薩像九百九十一枚)、切紙一紙一体 阿弥陀如来像は二種類、その紙背の一部に結縁交名、願趣、梵字名号の墨書)、地藏菩薩像(檜、彩色)、諸真言(紙本墨書 巻末に願文、建長初曆仲冬七日、願主)、法華経(版本墨摺 巻七末牌記に臨安府衆安橋南/買官人経書鋪印)、梵網経(紙本墨書 各二巻)、般若理趣経(金剛界礼懺、梵讚(紙本墨書 般若波羅蜜理趣品、金剛界礼懺文、四智讚、心略讚、金剛薩埵讚、不動讚、奥書に建長元年十一月十三日書写、執筆僧)、普賢行願品(紙本墨書)、無量寿経(紙本墨書、二巻)、観無量寿経(紙本墨書)、阿弥陀経(紙本墨書)、般若心経・地藏菩薩経(紙本墨書)、大般若理趣分(紙本墨書)、大般若経善現品・大般若経諸品経文(紙本墨書)、法華懺法(紙本墨書 奥書に建長元年十一月十三日、執筆僧)、願書(紙本墨書 像名、願趣、奥書に建長元年十月十五日造始、同十一月二十四日奉納、願主、大仏師法眼康円)、地藏菩薩宝号(紙本墨書)、地藏菩薩御身奉納仏経等目録(紙本墨書 奥書に建長元年十一月二十四日、願主)
- 一九二 千手観音菩薩像 栃木 中禅寺 建長二年(一二五〇)
 檜、一木造り、漆箔、玉眼 一〇七・三
 銘記 足柄墨書(建長二年四月二日、勸進)、像底墨書(結縁者か)
- 一九三 阿弥陀如来像 東京 八幡神社 建長二年(一二五〇)
 銅造、素地・一部彩色 四〇・〇
 銘記 本体背部陰刻(像名、願趣、建長二年孟夏七日、施主、願主)
- 一九四 釈迦如来像 京都 竜源院 建長二年(一二五〇)
 檜、寄木造り、漆箔、玉眼 五一・八
 銘記 像内墨書(建長二年七月造、行心作、建長)
- 一九五 観音菩薩・勢至菩薩像 愛媛 円明寺 建長二年(一二五〇)
 各檜、寄木造り、漆箔、玉眼 観音菩薩六〇・二 勢至菩薩六〇・六
 納入品 観音菩薩 毛髪、包紙(表裏に墨書 像名、願趣、建長二年七月一日、願主、紙背に像名)
 勢至菩薩 毛髪、包紙(墨書 像名、願趣、建長二年七月一日、願主)
- 一九六 聖観音菩薩像 愛知 熊野神社 建長二年(一二五〇)
 檜、寄木造り、素地 七九・〇
 銘記 像内墨書(大仏子僧鏡慶、寺名、像名、建長二年十月十一日、大勧進、大檀越)
- 第七巻 建長三年(一二五二) 康元元年(一二五六)
- 一九七 地藏菩薩像 千葉 応徳寺 建長三年(一二五二)
 檜、一木造り、漆塗り・彩色 八五・三
 銘記 像内墨書(像名、願趣、建長三年六月二十五日、仏師定阿弥陀仏)
- 一九八 初江王像 神奈川 円心寺 建長三年(一二五二)
 檜、寄木造り、古色塗り、玉眼 一〇二・一
 像内墨書(建長三年八月五日、〇〇幸有、願主、願趣、大檀那、阿弥陀乃至普賢菩

薩種子、釈迦如来種子、金剛界大日如来種子、阿弥陀三尊種子、像底墨書（雪山傷）

二〇九 玉依姫命像 奈良 吉野水分神社 建長三年（一二五二）

檜、寄木造り、彩色、玉眼 八二・四

銘記 像内墨書（結縁交名、建長三年十月十六日、大檀越、願主）

二一〇 千手観音菩薩像 茨城 楞嚴寺 建長四年（一二五二）

檜、寄木造り、漆箔、玉眼 二〇七・三 台座 檜、漆箔

銘記 本体背面裾部陰刻（建長四年七月、願主）

二一一 悉達太子像 京都 仁和寺 建長四年（一二五二）

檜か、寄木造り、彩色・切金、玉眼 五三・六

納入品 釈迦如来種子月輪（木製、彩色・切金、墨書 裏面に梵字大日如来三身真

言）、紙片その一（書状写し 墨書 奥書に建長四 十月二十九日種子奉、発給

者）、紙片その二（墨書 承応二年二月四日修理記、仏師忠円、願主）、包紙（写

し 墨書 裏面に大仏師法眼院智、□□印慶□□）

二一二 観音菩薩・勢至菩薩像 三重 遍照寺 建長四年（一二五二）

各檜、寄木造り、漆箔、玉眼 観音菩薩三〇・二、勢至菩薩四五・七

銘記 観音菩薩 像内墨書（阿弥陀如来種子、建長□十一月二十一、法橋院□、

院□）

勢至菩薩 像内墨書（名号、阿弥陀如来種子、建長四年十一月十日、法眼院春、

像名）

二一三 阿弥陀如来及び右脇侍像 茨城 蔵福寺 建長四年（一二五二）

阿弥陀如来 檜、割矧ぎ造り、古色塗り・漆箔、玉眼 七八・五

右脇侍 檜、割矧ぎ造り、古色塗り、玉眼 五一・四

銘記 阿弥陀如来 像内墨書（阿弥陀如来・金胎大日如来種子、建長三年十二月

十五日造立、仏師讚岐別当有慶、大施主、筆師）

納入品 阿弥陀如来 紙片（墨書 願趣、建長二年十二月、願主）、観無量寿経（紙

本墨摺、無量寿経（紙本墨摺、二卷）、阿弥陀経（紙本墨書）、包紙か（墨書）

二一四 阿弥陀如来像 東京 善明寺 建長五年（一二五三）

鐵造、素地 一七二・二

銘記 衲衣左胸陽鑄（大勸進、大工藤原助近、願趣、建長五年二月十八日）、衲衣

左前膊陽鑄（願主）

二一五 阿弥陀如来像 東京 東京芸術大学 建長五年（一二五三）

銅造、鍍金 五〇・二

銘記 体部背面陰刻（寺名、願主、檀越、建長五年二月二十一日）

二一六 弥勒菩薩像 奈良 興福寺 建長五年（一二五三）

檜、割矧ぎ造り、金泥塗り・彩色・切金、玉眼 八七・〇 台座 檜、漆箔・彩色・

切金

納入品 造像願文（紙本墨書 建長二年四月七日始、同五年三月上旬了、像名、大

仏師快円、大施主、願趣、結縁衆）、結縁交名（紙本墨書 末尾に建長五年三月

十八日）

二一七 薬師如来像 茨城 岩谷寺 建長五年（一二五三）

檜、寄木造り、漆箔、玉眼 一八六・三 光背 檜、漆箔

銘記 本体背面陰刻（建長五年七月、願主）

二一八 阿弥陀如来及び両脇侍像 東京 東京国立博物館 建長六年（一二五四）

阿弥陀如来 銅造、鍍金・一部彩色 四七・三

両脇侍 各銅造、鍍金・一部彩色 左脇侍三三・〇、右脇侍三三・〇

銘記 阿弥陀如来 体部背面陰刻（像名、建長六年正月二十日、勸進、造像動機）

両脇侍 各体部背面陰刻（建長六年正月二十日、勸進）

二一九 虚空蔵菩薩像 山梨 智光寺 建長六年（一二五四）

檜、寄木造り、漆箔・漆塗り、玉眼 六二・五

銘記 像内墨書（虚空蔵菩薩種子、虚空蔵菩薩真言、求聞持虚空蔵真言、像名、建

長六年四月）

二二〇 地藏菩薩像 奈良 福智院 建仁三年（一一〇三）・建長六年（一二五四）

桂・檜、寄木造り、彩色・切金 二七二・七 光背 檜、漆箔 台座 檜・杉、

漆箔

銘記 像内墨書（像名、名号、偈文三、建仁三年六月二十七日始、勸進僧、願主ま

たは結縁者、（以下異筆）願趣、結縁交名、建長六年六月二十一日供養）

二二一 地藏菩薩像 滋賀 長命寺 建長六年（一二五四）

檜、割矧ぎ造り、彩色・金泥塗り・切金、玉眼 九六・六 光背・台座 各檜、彩色・

切金

銘記 台座下框裏面墨書(興福寺大仏師相承合東大寺大仏師薬師寺大仏師、法橋栄快、少仏師、建長六年閏五月、定朝八代栄快法橋、像名)

納入品 舍利壺か、板製地藏菩薩像(X線による)

三三 釈迦如来像 福岡 安国寺 建長六年(一二五四)

檜・櫻、寄木造り、漆箔・素地、玉眼 一一五・五

銘記 像内墨書(願趣、建長六年五〇始、同年七月十五日畢、願主、仏師六条坊門

□筒越後法橋慶嚴)

三三 薬師如来像 宮城 小針薬師堂 建長六年(一二五四)

檜、寄木造り、素地 一〇九・〇

銘記 像内墨書(像名、建長六年八月、大檀那、願趣、結縁者)

三四 大黒天像 奈良 西大寺 建長七年(一二五五)

檜、寄木造り、彩色 八二・七 台座 檜、黒漆塗り

納入品 版本法華經(紙本墨摺、四帖)、版本大般若経理趣分(紙本墨摺 刊記に

建長七年二月二十六日)、諸尊種子曼荼羅(紙本墨書 諸尊の種子曼荼羅の他諸

尊の種子・真言)、五輪塔(檜、素地 各面に五大種子、二面に金剛界五仏種子、

他の二面に胎藏界五仏種子と梵字)、大黒天像(檜、一木造り、拭漆)、弁財

天懸仏(銅製、鍍錫)

三五 阿弥陀如来像 島根 心覚院 建長七年(一二五五)

檜、一木造り、漆箔、玉眼 九八・七

銘記 像内墨書(願趣、建長七年六月十八日)

納入品 阿弥陀如来印仏(紙本墨捺)

三六 薬師如来像 山口 神上寺 建長七年(一二五五)

檜、一木造り、素地 八四・九

銘記 像底脚部墨書(建長七年十月二十七日始、大勧進)

三七 薬師如来像 神奈川 東光寺 建長八年(一二五六)

檜、寄木造り、素地 一二八・一

銘記 背面腰部墨書(建長八年三月八日)

三八 毘沙門天像、吉祥天像、善膩師童子像 高知 雪隠寺 建長八年(一二五六)

以前

毘沙門天像 檜、寄木造り、彩色・漆箔、玉眼 一六八・〇 邪鬼 檜、彩色

吉祥天像 檜、寄木造り、彩色、玉眼 七九・七

善膩師童子像 檜、寄木造り、彩色、玉眼 七一・二

銘記 毘沙門天像 足柄墨書(像名、法印大和尚位湛慶)

三九 弘法大師像 京都 六波羅蜜寺 建長八年(一二五六) 以前

檜、寄木造り、彩色、玉眼 六九・一

銘記 像内墨書(巧匠定阿弥陀仏長快)

三〇 愛染明王像 奈良 奈良国立博物館 建長八年(一二五六)

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 二五・九 光背・台座 各檜、彩色・切金

銘記 台座下框裏黄土書(像名、大仏師刑部法橋快成、小仏師都維那快尊・因幡公

快弁、建長八年三月十二日始、四月一日首尾二十日造立、仏師三人、願主)

納入品 金剛峯楼閣一切瑜伽瑜祇經(紙本墨書 奥書に建長八年正月晦日、願文、

願主)

三三 地藏菩薩像 奈良 春覚寺 康元元年(一二五六)

檜、寄木造り、彩色・切金、玉眼 二五・九 光背・台座 各檜、彩色・切金

銘記 台座上框裏墨書(転写、像名、康元元年三月十二日始、同四月二日造立、大

仏師刑部法橋快成、小仏師快尊浄□都維那師□・快弁因□、造像経過、納入品名、

厨子絵尊智法印嫡子快智大夫法眼墨書、採色朝命尊蓮房尊智弟子、願主)

納入品 亡失

三三 如意輪観音菩薩像 京都 透玄寺 建長八年(一二五六)

檜、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 九九・五

納入品 法華經(紙本朱書、二部(一部開結共) 十八卷、包紙一枚、無量義經

(二部墨書、奥書に建長八年七月八日書写、願文、端裏書に執筆僧)、法華経卷一

から卷八(二部、奥書に建長八年七月七日から十二日書写、願文、執筆僧、端裏

書に執筆僧の記載)、観普賢經(奥書に願趣、建長八年七月八日書写、願主、執

筆僧)、般若心経(紙本朱書 奥書に願趣、建長八年七月九日書写、名号、執筆僧、

端裏書に執筆僧)、経筒

三三 金剛力士像 岐阜 横蔵寺 建長八年(一二五六)

各檜及び桂か、寄木造り、彩色、玉眼 阿形二七八・八 吽形二八三・九

銘記 阿形 像内墨書（建長八年七月十九日、坪坂住大仏師法眼和尚位定慶、小仏師越後法橋上人□□・讃岐法橋上人長慶・僧越中朝慶・僧讚岐□□、願主、結縁者、寺内衆徒等人数、堂宇等目録）

三四 阿弥陀如来及び両脇侍像 茨城 万福寺 建長八年（一二五六）

三軀 各檜、一木造り、漆箔 阿弥陀如来五二・六 左脇侍三七・二 右脇侍三七・一

銘記 阿弥陀如来 像内墨書（建長八年九月十一日）

三五 聖観音菩薩像 千葉 法泉寺 建長八年（一二五六）

桜、一木造り、漆箔 八〇・八

銘記 像底墨書（造立建長八年、像名）

三六 十一面観音菩薩像 千葉 天福寺 康元元年（一二五六）

榧か、割矧ぎ造り、素地 二二二・五

銘記 像内墨書（乳、仏師賢光弁君、勸身心（勸進か）、建長八年十月二十一日、願趣）

三七 阿弥陀如来及び両脇侍像 滋賀 常善寺 康元元年（一二五六）

阿弥陀如来 針葉樹材、寄木造り、金泥塗り・切金、玉眼 八八・四 光背 針

葉樹材、漆箔 台座 針葉樹材、漆箔・黒漆塗り

両脇侍 針葉樹材、寄木造り乃至割矧ぎ造り、金泥塗り・切金、玉眼 左脇侍

一〇七・九 右脇侍一〇八・六 台座 針葉樹材、漆箔・黒漆塗り

銘記 左脇侍 台座下榫木墨書（建長五〇〇〇）

阿弥陀如来 台座蓮弁裏面墨書（三箇所に康元元・康元元年、一箇所に名号、康

元元年十二月三）

三元 地藏菩薩像 神奈川 正眼寺 康元元年（一二五六）

檜、寄木造り、彩色・切金、玉眼 一六三・一

納入品 願文（紙本墨書 願主、願趣、梵字光明真言）、修造記録（紙本墨書 大

檀那修造記録）、地藏菩薩印仏（紙本墨捺 紙背に仮名書状）、阿弥陀如来・観

音菩薩・地藏菩薩印仏及び康信願文（紙本墨捺・墨書 印仏下段の願文中に願

趣、武蔵法橋康信、康元元年十二月十日）、不動明王印仏（紙本墨捺 左半に墨書、

願主、建長八年十二月十日）、地藏菩薩印仏（紙本墨捺 紙背に墨書）、地藏菩薩

印仏（紙本墨捺 中央近くに墨書、建仁元年、願主）、地藏菩薩印仏（紙本墨捺

墨書あり）、阿弥陀如来印仏（紙本墨捺、三紙 第一紙紙背に墨書、願趣）、地

蔵菩薩印仏（紙本墨捺）、阿弥陀如来・観音菩薩・地藏菩薩印仏（紙本墨捺）、阿

弥陀如来・観音菩薩・地藏菩薩印仏（紙本墨捺、二紙）、阿弥陀如来・観音菩薩・

地藏菩薩印仏（紙本墨捺 紙背に墨書）、阿弥陀如来・観音菩薩・地藏菩薩印仏（紙

本墨捺 別紙墨書貼付、大檀那）

第八卷 建長六年（一二五四）及び補遺

三元 千手観音菩薩像 京都 妙法院 建長六年（一二五四）

中尊（千手観音菩薩坐像）檜、寄木造り、漆箔、玉眼 三四六・五

光背 檜、漆箔 台座 針葉樹材、漆箔、黒漆塗り 天蓋 檜、漆箔・彩色

銘記 像内仕切板朱書（像名、建長三、同六年）、台座心棒墨書（慶安四年修理時

の転写 寺名、像名、建長三年七月二十四日始、同六年正月二十三日奉送、大仏

師法印湛慶生年八十二、小仏師法眼康円・法眼康清）、頭上瞋怒面針書・朱書・

墨書

千体千手観音菩薩像 八百七十六軀 檜、寄木造り乃至割矧ぎ造り、漆箔、一部玉

眼 一六三・七一・一六八・五

銘記 各像の内に仏師として、湛慶、康円、隆円、昌円、栄円、勢円、院繼、院審、

院遍、院承、院恵、定承、覚順、観明、院算、院瑜、院豪、院静、院信、院好、

慶運、円応、雲順、伊賀房、院快、院春、院質、院有、院海、院祚、院玄、行快、

春慶、明俊、覚誉、院久、いつも法橋、朝順、性実、栄順、計信。造仏実檢者と

して、長快、公文景親、左衛門大江、従儀師、定仏。年紀として、建長三年七月

二十四日から文永三年七月五日。

納入品 昭和修理時、各像に千手観音種子月輪（檜、彩色・墨書）、千手観音菩薩

及び二十八部衆摺仏（紙本墨摺、各一紙 版は十七種）、漢字千手観音陀羅尼（紙

本墨摺、各一紙）、九八七号像に阿弥陀如来印仏（紙本墨捺、各一紙）、三四号

六六号像に阿弥陀如来摺仏（紙本墨摺、各一紙 延応元年）、三四号像に法華経

方便品断簡（紙本墨書）、平成十年度修理時、六一七号像に漢字千手観音陀羅尼

（紙本墨摺、各一紙）、梵文千手観音陀羅尼（紙本墨摺、各一紙）、千手観音菩薩

及び二十八部衆摺仏(紙本墨摺、各一紙 版は三種)、阿弥陀如来摺仏(紙本墨摺、各一紙 延応元年)、毎日毎夜所作善根日記(紙本墨書)

補遺一 釈迦如来像台座 三重 飯泉寺 建久九年(一一九八)

檜、素地 一四・六

銘記 反花底面墨書(像名、建久九年正月二十日始、願主)、蓮華蓮肉上面墨書(像名、建久九年正月二十九日供養、願主)

補遺二 大威徳明王像 神奈川 光明院 建保四年(一二二六)

檜、割矧ぎ造り、彩色・切金、玉眼 二二・二

納入品 包紙(正面に像名を墨書)、舍利容器(蓮実)、大威徳種子梵字三身真言・梵字愛染真言・梵字千手陀羅尼(紙本墨書 奥書に建保四年十一月二十三日、願主、像名、巧造肥中法印運慶)、丁子(六粒)、抹香

補遺三 阿弥陀如来像 長野 天用寺 承久二年(一二二〇)

檜、一木造り、漆箔・金粉蒔き、玉眼 九六・九

銘記 像内墨書(像名、檀主、巧匠阿念、承久二年五月六日、執筆僧)

納入品 仏頭(木造、素地)

補遺四 聖観音菩薩像 千葉 某寺 貞応三年(一二二四)

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 一〇五・八

納入品 観音菩薩種子(紙本墨書 観音菩薩種子三千三百三十三体、奥書に貞応三年□月、願主、願趣)、錦袋

補遺五 阿弥陀如来像 長野 長念寺 貞応二年(一二二三)〜元仁元年(一二三四)

檜か、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 五九・七

納入品 奉籠記・梵字名号(紙本墨書 巻頭に貞応二年二月十四日奉籠、阿弥陀三尊種子、梵字名号、一字金輪種子、胎藏大日種子、四弘誓願)、金剛峯楼閣一切瑜伽瑜祇経真言(紙本墨書、四紙継ぎ 各紙背に墨書書状)、阿弥陀経(紙本墨書、十七紙 書状あるいは文書の字面上に阿弥陀経の経文を記す、紙背にも梵字名号、文書等、第一紙の漢字書状末尾に貞応二年四月三日、第三紙紙背の書状案末尾に貞応三年八月二十五日、第十六紙紙背の文書に貞応二年七月三日)、法華経如来寿量品(紙本墨書、六紙 書状の字面上に経文を記す、第五紙及び第六紙紙背に

梵字名号等)、諸真言(紙本墨書 漢字文書の上に梵字の諸真言を記す)、南無阿弥陀仏名号(紙本墨書 紙背に元仁元年十二月二十三日、願主)

補遺六 不動明王像 新潟 安禪寺 天福元年(一二三三)

桜材か、割矧ぎ造り、古色塗り、玉眼 九三・八

銘記 像内墨書(天福元年六月二十九日、大檀那、願趣)

補遺七 阿弥陀如来像 京都 宝寿院(一二三五)

檜、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 七七・八

銘記 像内墨書(像名、願趣、文暦二年二月三十日始之、願主、泉州別当定慶)

補遺八 阿弥陀如来像 福島 極楽寺 建長四年(一二五二)

檜か、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 六六・〇

銘記 像内墨書(仏師光蓮房、建長四年三月十六日、仏主)

補遺九 釈迦如来像 茨城 西蓮寺 建長五年(一二五三)

檜、割矧ぎ造り、漆箔・漆塗り、玉眼 八五・七

銘記 像内墨書(建長五年十二月十六日、願主、像名)

補遺一〇 阿弥陀如来像 東京 個人蔵 建長六年(一二五四)

檜か、寄木造り、金泥塗り・漆箔、玉眼 六六・七

銘記 像内墨書(体部前面・背面の全面にわたり法蔵菩薩四十八願、背面末尾に結縁交名、建長六年五月八日、仏師憲永)

補遺二 十一面観音菩薩像 三重 パラミタミュージアム 建長八年(一二五六)

以前

以前

檜、割矧ぎ造り、漆箔、玉眼 一二二・六 光背 木製、漆箔

銘記 足柄墨書(巧匠定阿弥陀仏長快)

補遺三 泰澄大師像 岐阜 大師講 建長八年(一二五六)

檜、寄木造り、彩色、玉眼 九一・二

銘記 像内墨書(願主、像名、建長八年七月十三日、大仏師幸賢、少仏師覚尊)